

都立高校生意識調査

平成 29 年 3 月
東京都教育委員会

目 次

第 1 章 調査の目的及び調査内容	1
1 調査の目的	1
2 調査方法	1
3 調査実施状況	1
4 集計・分析に当たって	1
第 2 章 調査結果の分析	2
1 現在通っている高校について	2
2 卒業後の進路や将来に対する考えについて	11
3 学習について	18
4 国際感覚について	22
5 東京 2020 オリンピック・パラリンピック 競技大会等について	28

第1章 調査の目的及び調査内容

1 調査の目的

都立高校（都立中等教育学校後期課程を含む。）に在籍する生徒を対象として、都立高校に対する評価や将来の進路等を把握し、今後の都立高校の在り方等に関する検討の参考とする。

2 調査方法

(1) 調査対象者

都立高校に在籍する生徒（2年生、2年次）

都立中等教育学校に在籍する生徒（5年生） 計 8,870 人

(2) 調査方法

各学校への郵送による配布・回収方式

3 調査実施状況

(1) 調査実施期間

平成 28 年 11 月 14 日から平成 29 年 1 月 10 日まで

(2) 調査票回収数

7,583 票（回収率：85.5%）

4 集計・分析に当たって

(1) 回答比率（%）は、小数点第 2 位を四捨五入して算出した。よって、回答比率の合計が 100%にならない場合がある。

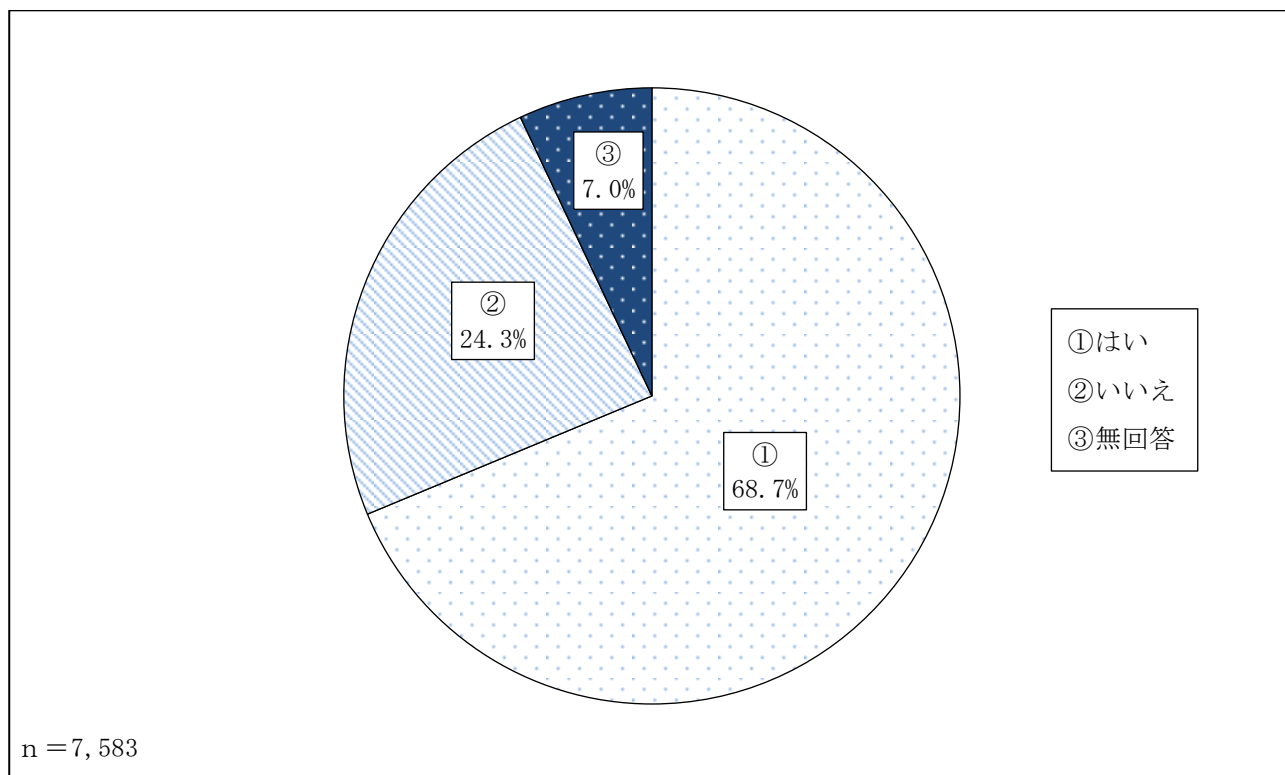
(2) 複数回答していただいた設問の回答比率は、各項目の回答数に対して対象者数を母数として算出した。よって、全項目の回答比率の合計は 100%を超える。

(3) 図表からは無回答を除いている場合がある。

第2章 調査結果の分析

1 現在通っている高校について

問1 あなたが今通っている高校は、高校進学ときの第一志望校でしたか。

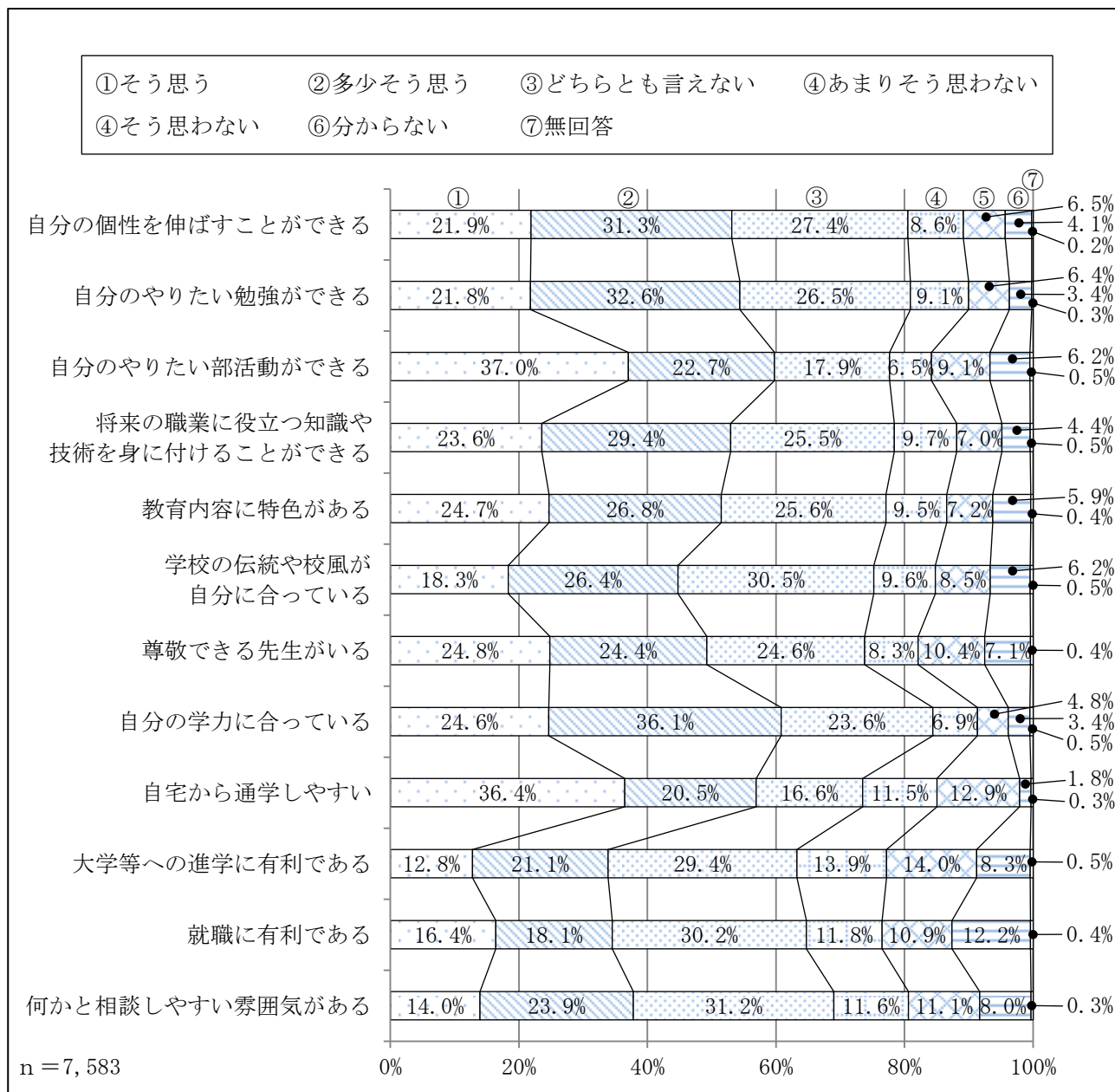


○ 現在通っている高校が高校進学時の第一志望校であったかについて聞いたところ、「はい」が68.7%であるのに対し、「いいえ」が24.3%となっている。

<平成23年度調査との比較>

	H28	H23	増減
はい	68.7%	71.0%	△ 2.3ポイント
いいえ	24.3%	26.5%	△ 2.2ポイント
無回答	7.0%	2.6%	+ 4.4ポイント

問2 あなたが今通っている高校について、以下の項目に関して入学する時にどのように思っていましたか。(各項目一つ選択)



- 今通っている高校について、入学する時にどのように思っていたかを聞いたところ、「そう思う」と「多少そう思う」を合わせた肯定的回答については、「自分の学力に合っている」が60.7%と最も割合が高く、次いで「自分のやりたい部活動ができる」が59.7%、「自宅から通学しやすい」が56.9%となっている。
- 一方、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的回答については、「大学等への進学に有利である」が27.9%と最も割合が高く、次いで「自宅から通学しやすい」が24.4%、「就職に有利である」と「何かと相談しやすい雰囲気がある」がそれぞれ22.7%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

【肯定的回答（「そう思う」と「多少そう思う」の合計）】

◎今回調査の割合順（上位 3 項目）

	H28	H23	増減
自分の学力に合っている	60.7%	57.4%	+ 3.3 ポイント
自分のやりたい部活動ができる	59.7%	57.8%	+ 1.9 ポイント
自宅から通学しやすい	56.9%	55.1%	+ 1.8 ポイント

◎増減幅順（上位 3 項目）

	H28	H23	増減
尊敬できる先生がいる	49.2%	44.6%	+ 4.6 ポイント
自分の学力に合っている	60.7%	57.4%	+ 3.3 ポイント
何かと相談しやすい雰囲気がある	37.9%	34.7%	+ 3.2 ポイント

【否定的回答（「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計）】

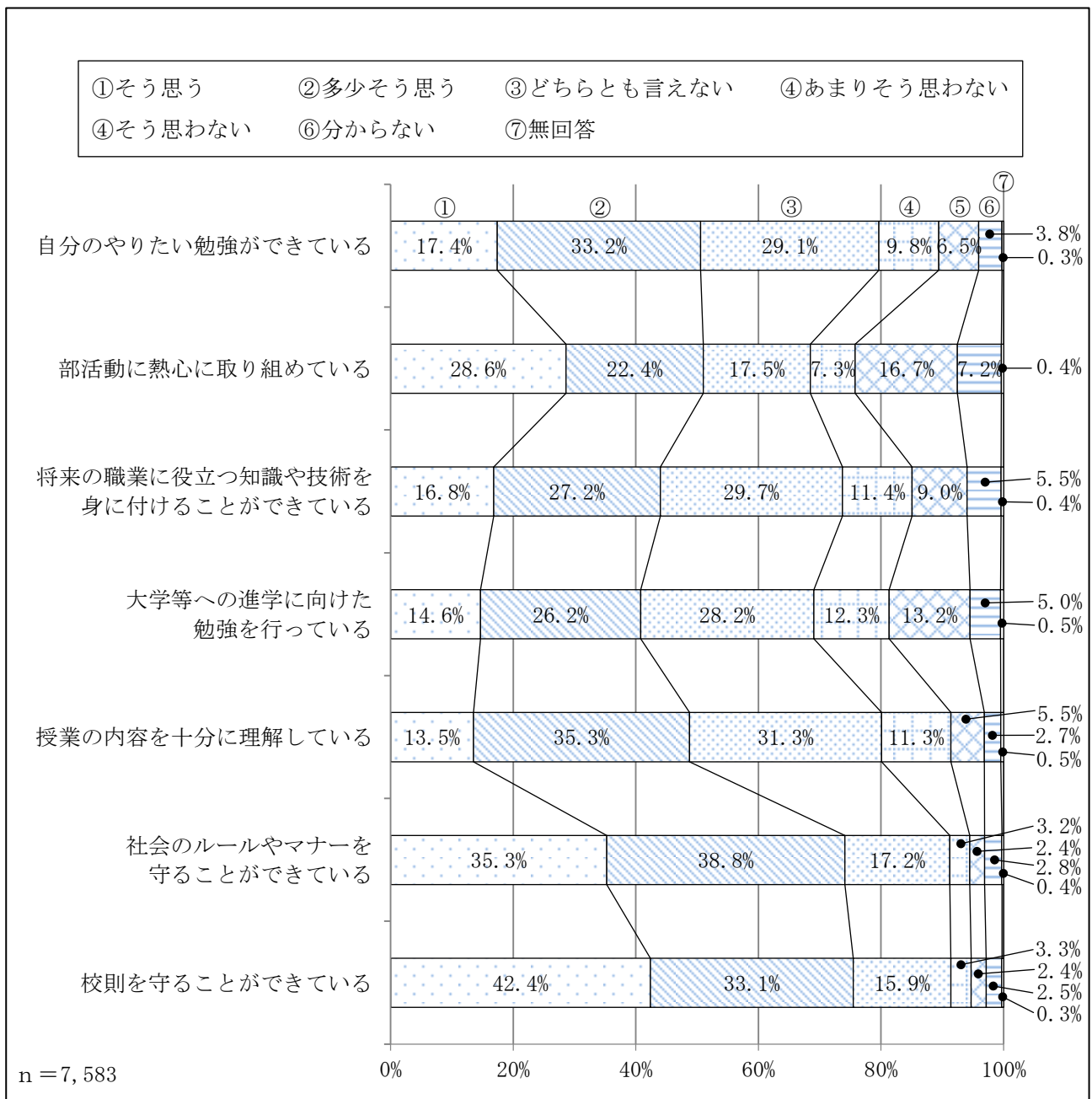
◎今回調査の割合順（上位 4 項目）

	H28	H23	増減
大学等への進学に有利である	27.9%	27.3%	+ 0.6 ポイント
自宅から通学しやすい	24.4%	25.5%	△ 1.1 ポイント
就職に有利である	22.7%	24.7%	△ 2.0 ポイント
何かと相談しやすい雰囲気がある	22.7%	24.7%	△ 2.0 ポイント

◎増減幅順（上位 3 項目）

	H28	H23	増減
就職に有利である	22.7%	24.7%	△ 2.0 ポイント
何かと相談しやすい雰囲気がある	22.7%	24.7%	△ 2.0 ポイント
尊敬できる先生がいる	18.7%	20.6%	△ 1.9 ポイント

問3 あなたは今、高校生活についてどのように感じていますか。(各項目一つ選択)



- 現在の高校生活についてどのように感じているかを聞いたところ、「そう思う」と「多少そう思う」を合わせた肯定的回答については、「校則を守ることができています」が75.5%と最も割合が高く、次いで「社会のルールやマナーを守ることができています」が74.1%、「部活動に熱心に取り組んでいる」が51.0%となっている。
- 一方、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的回答については、「大学等への進学に向けた勉強を行っている」が25.5%と最も割合が高く、次いで「部活動に熱心に取り組んでいる」が24.0%、「将来の職業に役立つ知識や技術を身に付けることができています」が20.4%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

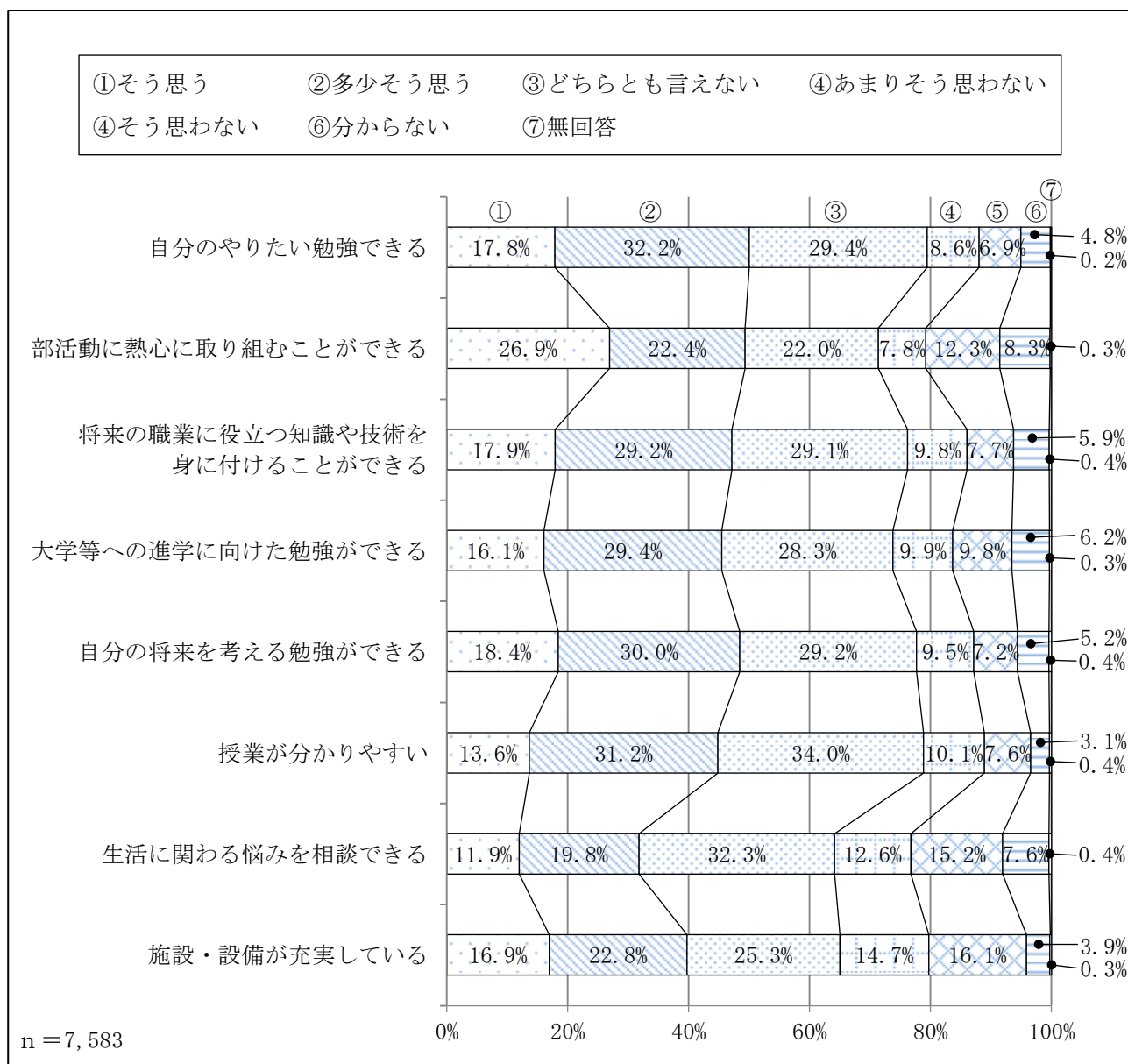
◎今回調査の肯定的回答（「そう思う」と「多少そう思う」の合計）の割合順

	H28	H23	増減
校則を守ることができている	75.5%	68.4%	+ 7.1 ポイント
社会のルールやマナーを守ることができている	74.1%	64.4%	+ 9.7 ポイント
部活動に熱心に取り組んでいる	51.0%	51.4%	△ 0.4 ポイント
自分のやりたい勉強ができている	50.6%	47.0%	+ 3.6 ポイント
授業の内容を十分に理解している	48.8%	40.1%	+ 8.7 ポイント
将来の職業に役立つ知識や技術を身に付けることができている	44.0%	39.3%	+ 4.7 ポイント
大学等への進学に向けた勉強を行っている	40.8%	32.2%	+ 8.6 ポイント

◎今回調査の否定的回答（「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計）の割合順

	H28	H23	増減
大学等への進学に向けた勉強を行っている	25.5%	31.2%	△ 5.7 ポイント
部活動に熱心に取り組んでいる	24.0%	24.9%	△ 0.9 ポイント
将来の職業に役立つ知識や技術を身に付けることができている	20.4%	22.3%	△ 1.9 ポイント
授業の内容を十分に理解している	16.8%	21.2%	△ 4.4 ポイント
自分のやりたい勉強ができている	16.3%	17.6%	△ 1.3 ポイント
校則を守ることができている	5.7%	8.3%	△ 2.6 ポイント
社会のルールやマナーを守ることができている	5.6%	8.9%	△ 3.3 ポイント

問4 あなたの期待に学校は応えていますか。(各項目一つ選択)



○ 自分の期待に学校が応えているかについて聞いたところ、「そう思う」と「多少そう思う」を合わせた肯定的回答については、「自分のやりたい勉強ができる」が50.0%と最も割合が高く、次いで「部活動に熱心に取り組むことができる」が49.3%、「自分の将来を考える勉強ができる」が48.4%となっている。

○ 一方、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的回答については、「施設・設備が充実している」が30.8%と最も割合が高く、次いで「生活に関わる悩みを相談できる」が27.8%、「部活動に熱心に取り組むことができる」が20.1%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

◎今回調査の肯定的回答（「そう思う」と「多少そう思う」の合計）の割合順

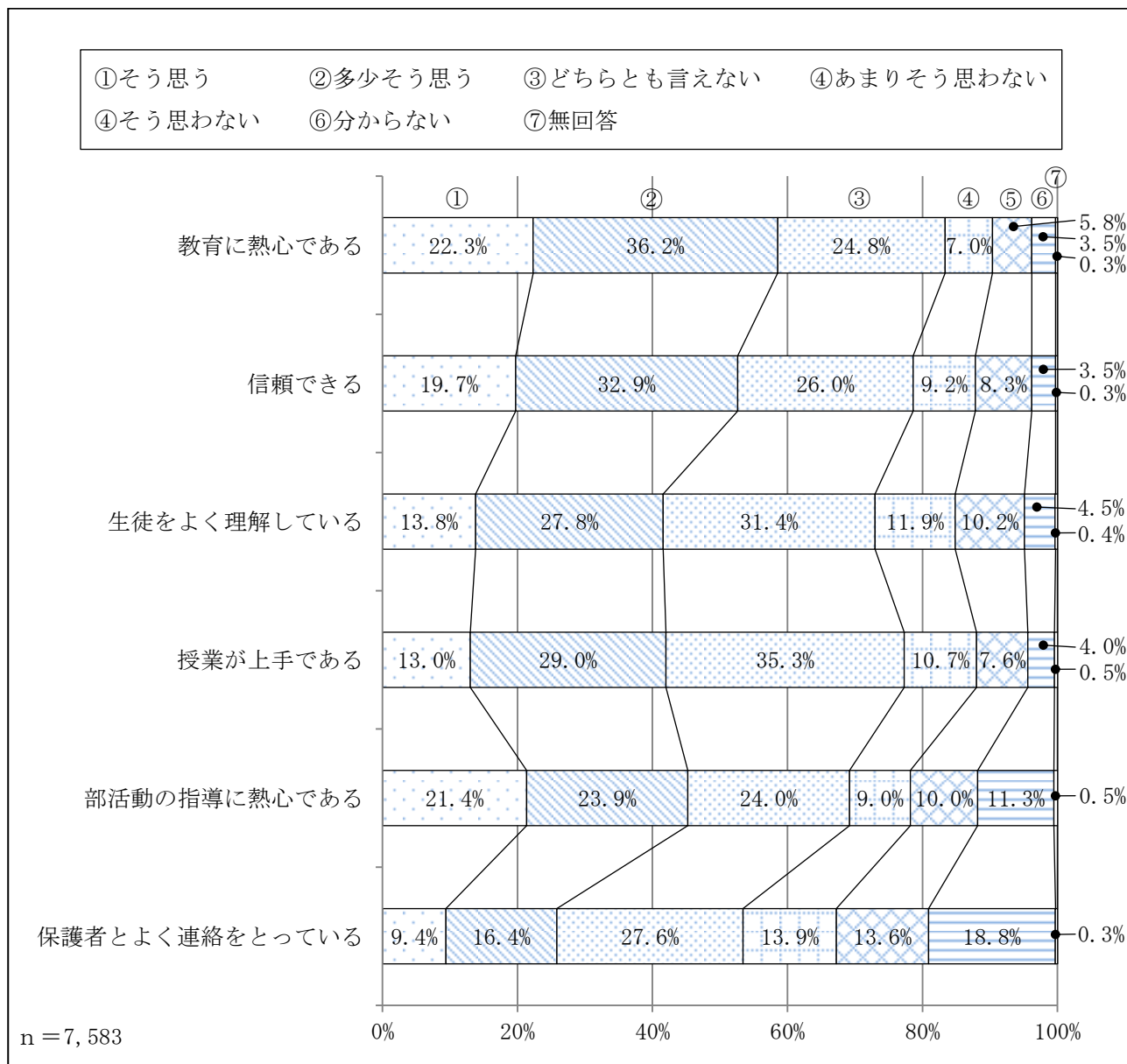
	H28	H23	増減
自分のやりたい勉強できる	50.0%	46.5%	+ 3.5 ポイント
部活動に熱心に 取り組むことができる	49.3%	49.4%	△ 0.1 ポイント
自分の将来を考える勉強ができる	48.4%	44.1%	+ 4.3 ポイント
将来の職業に役立つ知識や技術を 身に付けることができる	47.1%	41.7%	+ 5.4 ポイント
大学等への進学に向けた 勉強ができる	45.5%	39.8%	+ 5.7 ポイント
授業が分かりやすい	44.8%	42.8%	+ 2.0 ポイント
生活に関わる悩みを相談できる	31.7%	28.5%	+ 3.2 ポイント

※ 平成 23 年度調査では「施設・設備が充実している」を選択項目として設定していない。

◎今回調査の否定的回答（「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計）の割合順

	H28	H23	増減
生活に関わる悩みを相談できる	27.8%	29.6%	△ 1.8 ポイント
部活動に熱心に 取り組むことができる	20.1%	20.6%	△ 0.5 ポイント
大学等への進学に向けた 勉強ができる	19.7%	20.7%	△ 1.0 ポイント
授業が分かりやすい	17.7%	18.0%	△ 0.3 ポイント
将来の職業に役立つ知識や技術を 身に付けることができる	17.5%	19.0%	△ 1.5 ポイント
自分の将来を考える勉強ができる	16.7%	17.5%	△ 0.8 ポイント
自分のやりたい勉強できる	15.5%	16.3%	△ 0.8 ポイント

問5 あなたが今通っている高校の先生に対する印象についてお聞きします。
(各項目一つ選択)



○ 今通っている高校の先生に対する印象について聞いたところ、「そう思う」と「多少そう思う」を合わせた肯定的回答については、「教育に熱心である」が58.5%と最も割合が高く、次いで「信頼できる」が52.6%、「部活動の指導に熱心である」が45.3%となっている。

○ 一方、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的回答については、「保護者とよく連絡をとっている」が27.5%と最も割合が高く、次いで「生徒をよく理解している」が22.1%、「部活動の指導に熱心である」が19.0%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

◎今回調査の肯定的回答（「そう思う」と「多少そう思う」の合計）の割合順

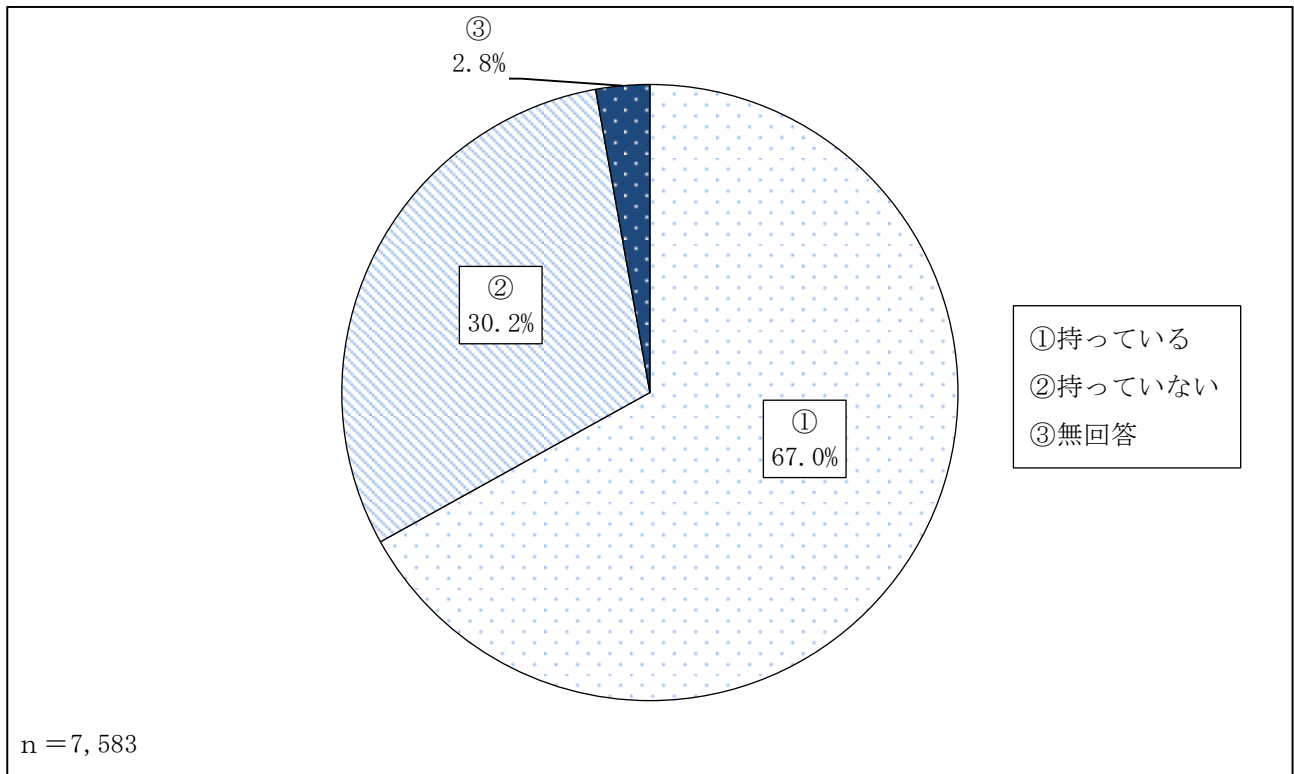
	H28	H23	増減
教育に熱心である	58.5%	56.4%	+ 2.1 ポイント
信頼できる	52.6%	49.2%	+ 3.4 ポイント
部活動の指導に熱心である	45.3%	43.4%	+ 1.9 ポイント
授業が上手である	42.0%	39.8%	+ 2.2 ポイント
生徒をよく理解している	41.6%	37.7%	+ 3.9 ポイント
保護者とよく連絡をとっている	25.8%	22.2%	+ 3.6 ポイント

◎今回調査の否定的回答（「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計）の割合順

	H28	H23	増減
保護者とよく連絡をとっている	27.5%	27.2%	+ 0.3 ポイント
生徒をよく理解している	22.1%	23.9%	△ 1.8 ポイント
部活動の指導に熱心である	19.0%	19.0%	増減なし
授業が上手である	18.3%	18.7%	△ 0.4 ポイント
信頼できる	17.5%	18.4%	△ 0.9 ポイント
教育に熱心である	12.8%	13.1%	△ 0.3 ポイント

2 卒業後の進路や将来に対する考えについて

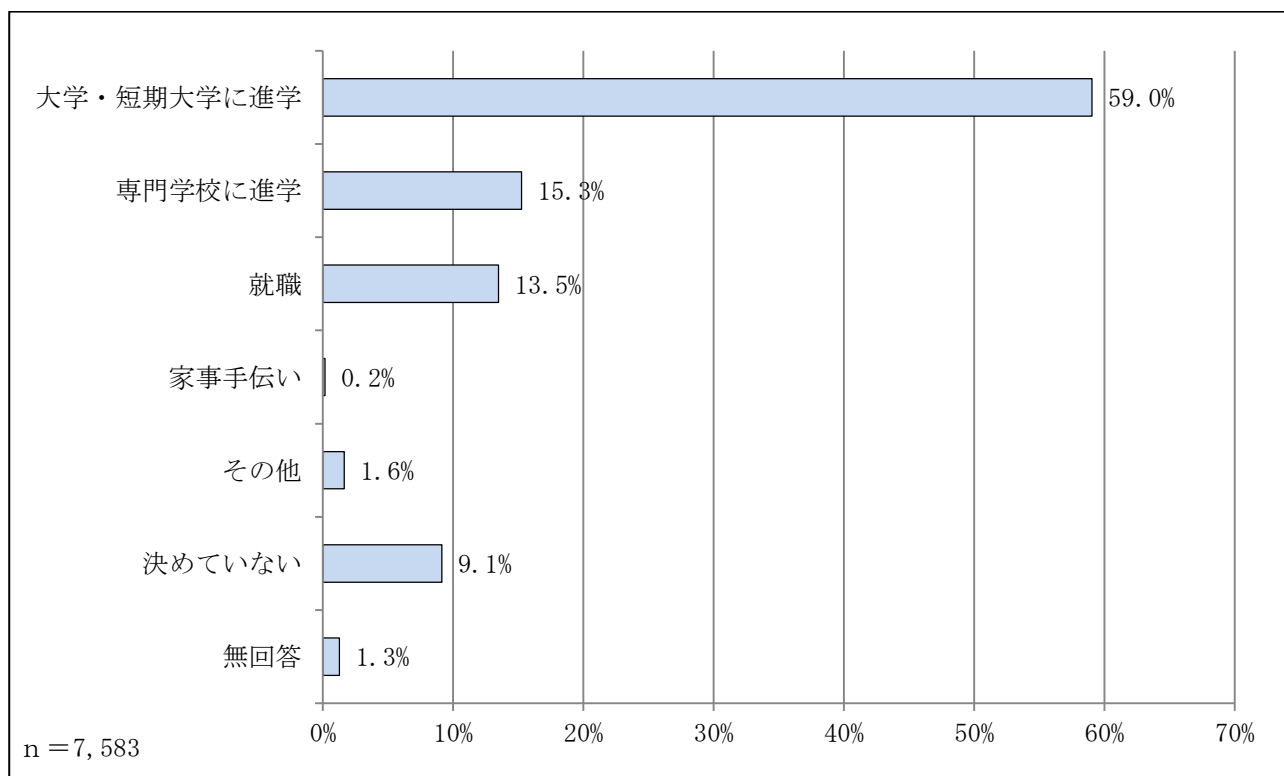
問6 あなたは将来について夢や目標を持っていますか。



○ 将来の夢や目標の有無について聞いたところ、「持っている」が67.0%であるのに対し、「持っていない」が30.2%となっている。

※ 平成23年度調査では同様の設問を設定していない。

問7 現在考えている高校卒業後の進路をご回答ください。(一つ選択)

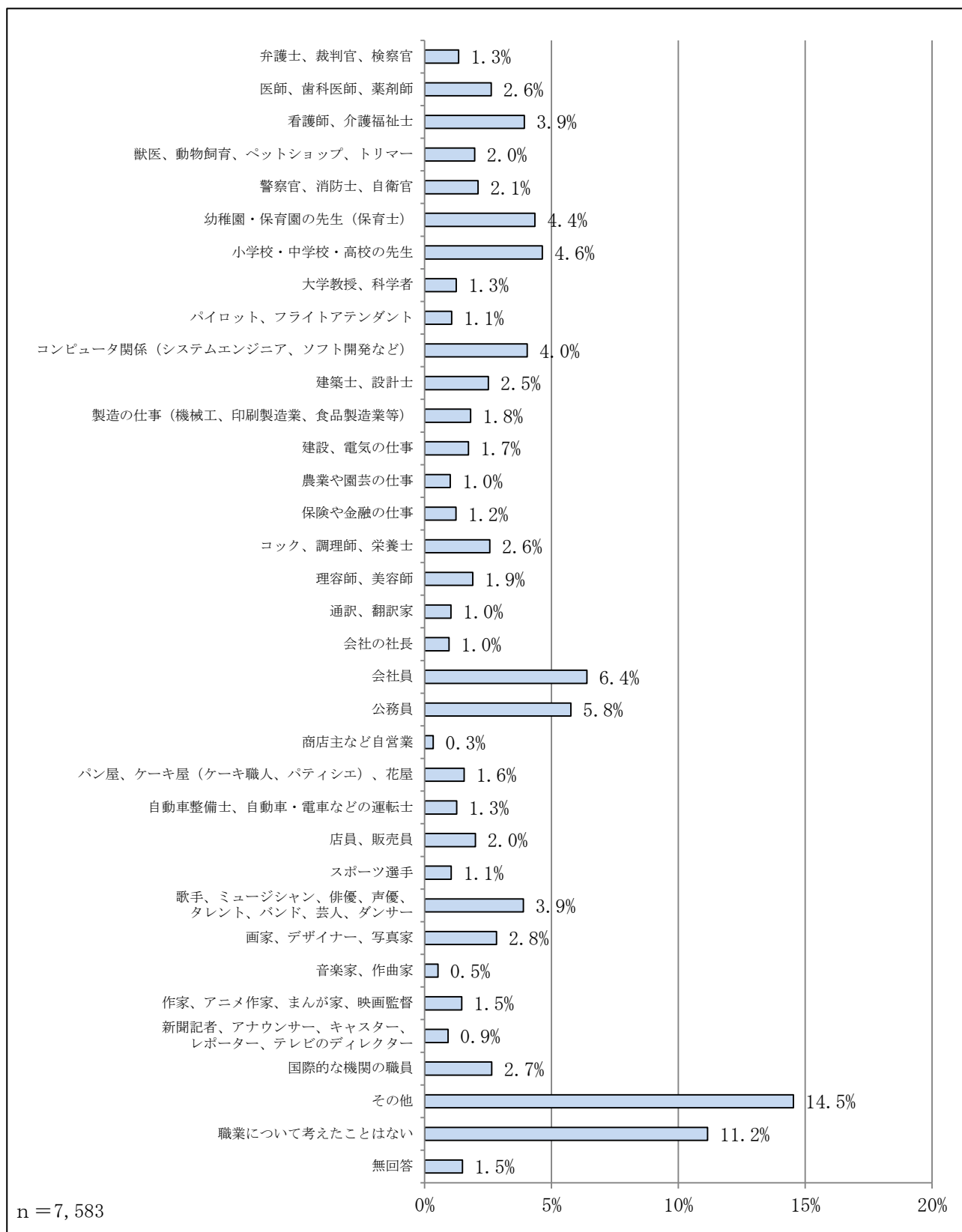


○ 現在考えている高校卒業後の進路について聞いたところ、「大学・短期大学に進学」が59.0%と最も割合が高く、次いで「専門学校に進学」が15.3%、「就職」が13.5%、「決めていない」が9.1%となっている。

<平成23年度調査との比較>

	H28	H23	増減
大学・短期大学に進学	59.0%	54.1%	+ 4.9ポイント
専門学校に進学	15.3%	17.6%	△ 2.3ポイント
就職	13.5%	12.5%	+ 1.0ポイント
家事手伝い	0.2%	0.3%	△ 0.1ポイント
その他	1.6%	1.6%	増減なし
決めていない	9.1%	9.9%	△ 0.8ポイント

問8 あなたは将来、どのような職業に就きたいですか。(一つ選択)



○ 将来どのような職業に就きたいかについて聞いたところ、「その他」が14.5%と最も割合が高く、次いで「職業について考えたことはない」が11.2%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

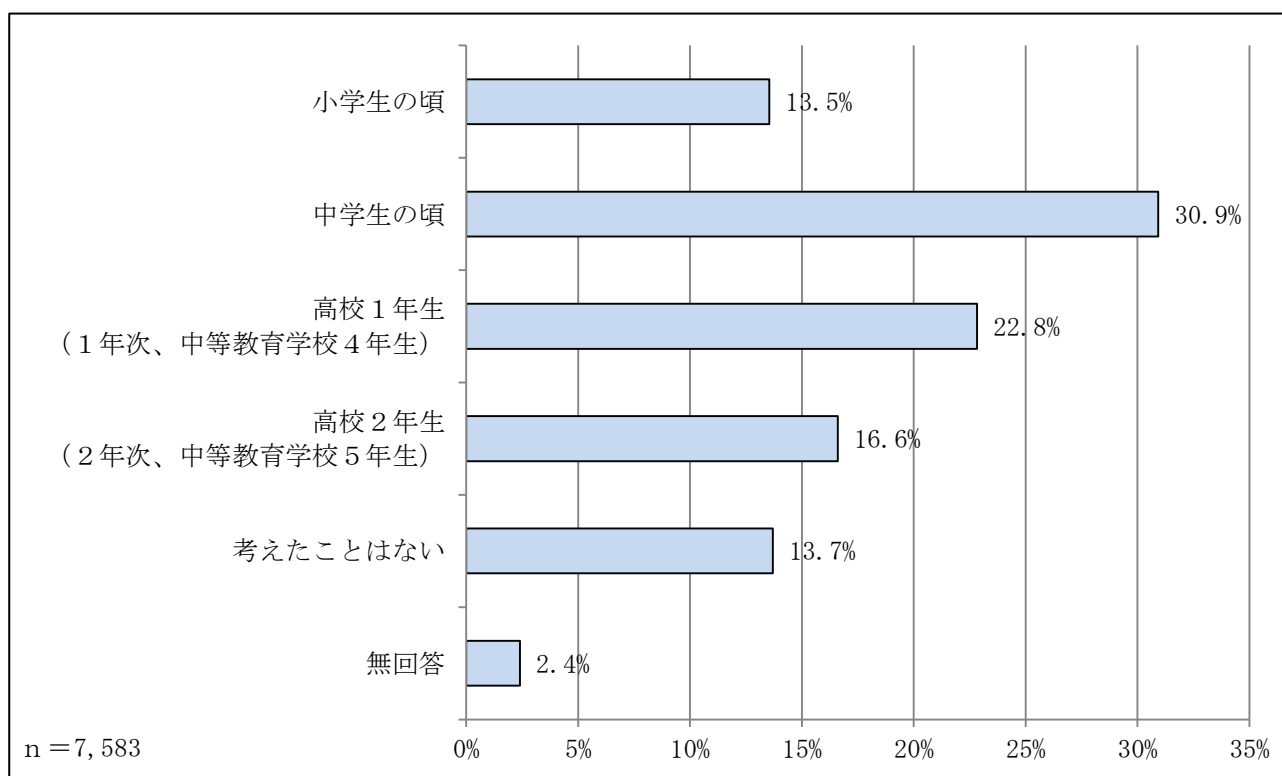
◎今回調査の割合順（上位 10 項目）

	H28	H23	増減
その他	14.5%	13.3%	+ 1.2 ポイント
職業について考えたことはない	11.2%	10.3%	+ 0.9 ポイント
会社員	6.4%	5.0%	+ 1.4 ポイント
公務員	5.8%	5.0%	+ 0.8 ポイント
小学校・中学校・高校の先生	4.6%	5.1%	△ 0.5 ポイント
幼稚園・保育園の先生（保育士）	4.4%	6.0%	△ 1.6 ポイント
コンピュータ関係（システムエンジニア、ソフト開発など）	4.0%	3.3%	+ 0.7 ポイント
看護師、介護福祉士	3.9%	4.8%	△ 0.9 ポイント
歌手、ミュージシャン、俳優、声優、タレント、バンド、芸人、ダンサー	3.9%	5.2%	△ 1.3 ポイント
画家、デザイナー、写真家	2.8%	2.6%	+ 0.2 ポイント

◎増減幅順（上位 12 項目）

	H28	H23	増減
無回答	1.5%	3.4%	△ 1.9 ポイント
幼稚園・保育園の先生（保育士）	4.4%	6.0%	△ 1.6 ポイント
会社員	6.4%	5.0%	+ 1.4 ポイント
歌手、ミュージシャン、俳優、声優、タレント、バンド、芸人、ダンサー	3.9%	5.2%	△ 1.3 ポイント
その他	14.5%	13.3%	+ 1.2 ポイント
コック、調理師、栄養士	2.6%	3.7%	△ 1.1 ポイント
看護師、介護福祉士	3.9%	4.8%	△ 0.9 ポイント
作家、アニメ作家、まんが家、映画監督	1.5%	2.4%	△ 0.9 ポイント
職業について考えたことはない	11.2%	10.3%	+ 0.9 ポイント
理容師、美容師	1.9%	2.7%	△ 0.8 ポイント
保険や金融の仕事	1.2%	0.4%	+ 0.8 ポイント
公務員	5.8%	5.0%	+ 0.8 ポイント

問9 自分の将来の具体的な職業を初めて考えたのはいつ頃ですか。(一つ選択)

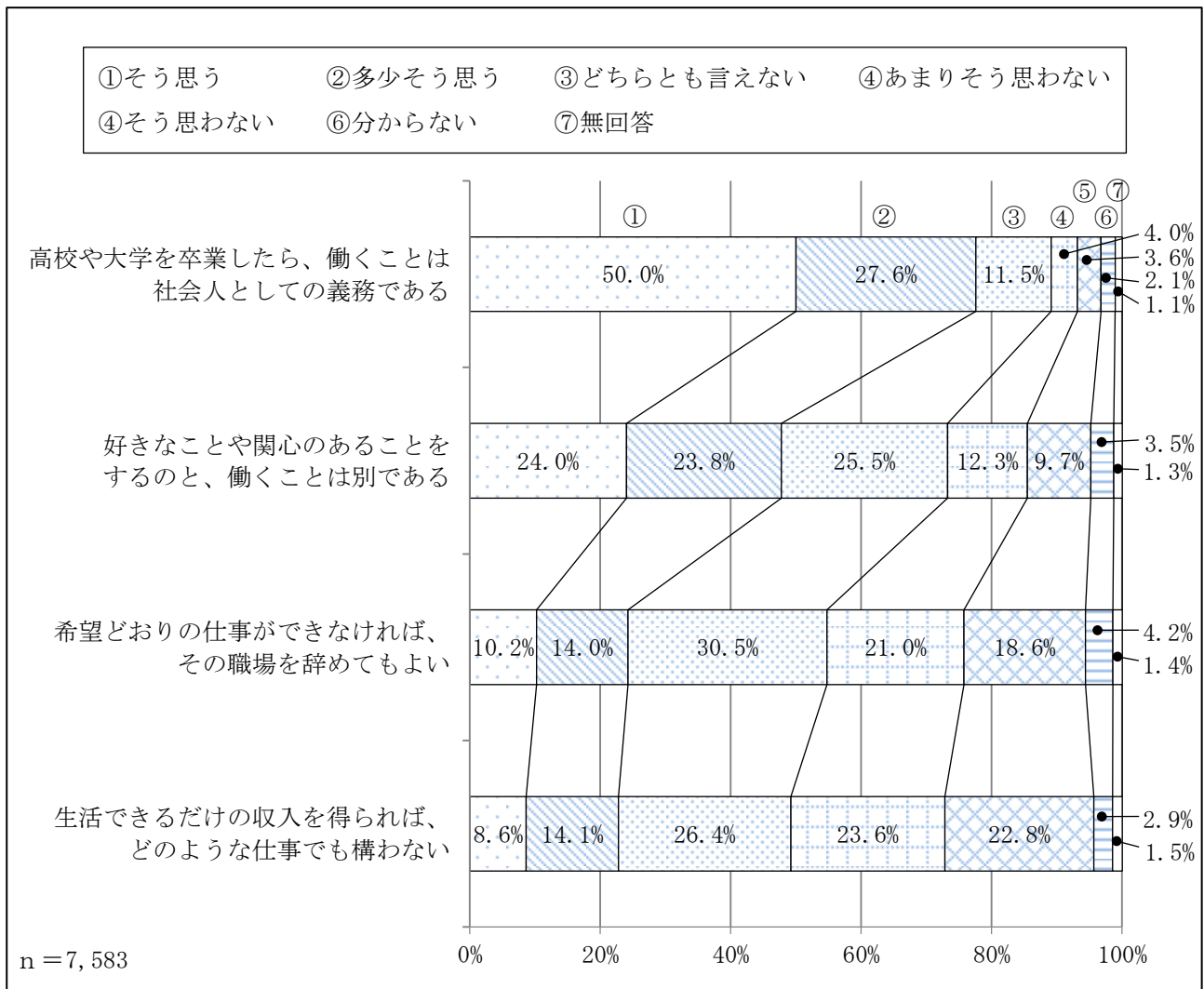


- 自分の将来の具体的な職業を初めて考えた時期について聞いたところ、「中学生の頃」が30.9%と最も割合が高く、次いで「高校1年生（1年次、中等教育学校4年生）」が22.8%、「高校2年生（2年次、中等教育学校5年生）」が16.6%、「考えたことはない」が13.7%となっている。

<平成23年度調査との比較>

	H28	H23	増減
小学生の頃	13.5%	13.7%	△ 0.2ポイント
中学生の頃	30.9%	34.0%	△ 3.1ポイント
高校1年生 (1年次、中等教育学校4年生)	22.8%	22.3%	+ 0.5ポイント
高校2年生 (2年次、中等教育学校5年生)	16.6%	10.6%	+ 6.0ポイント
考えたことはない	13.7%	14.7%	△ 1.0ポイント

問 10 仕事に対するあなたの考えについてお聞きします。(各項目一つ選択)



- 仕事に対する考えについて聞いたところ、「そう思う」と「多少そう思う」を合わせた肯定的回答については、「高校や大学を卒業したら、働くことは社会人としての義務である」の割合が最も高く、77.6%となっている。
- 一方、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的回答については、「生活できるだけの収入を得られれば、どのような仕事でも構わない」の割合が最も高く、46.4%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

◎今回調査の肯定的回答「そう思う」と「多少そう思う」の合計)の割合順

	H28	H23	増減
高校や大学を卒業したら、働くことは社会人としての義務である	77.6%	77.4%	+ 0.2 ポイント
好きなことや関心のあることをするのと、働くことは別である	47.8%	46.1%	+ 1.7 ポイント
希望どおりの仕事ができなければ、その職場を辞めてもよい	24.2%	16.1%	+ 8.1 ポイント

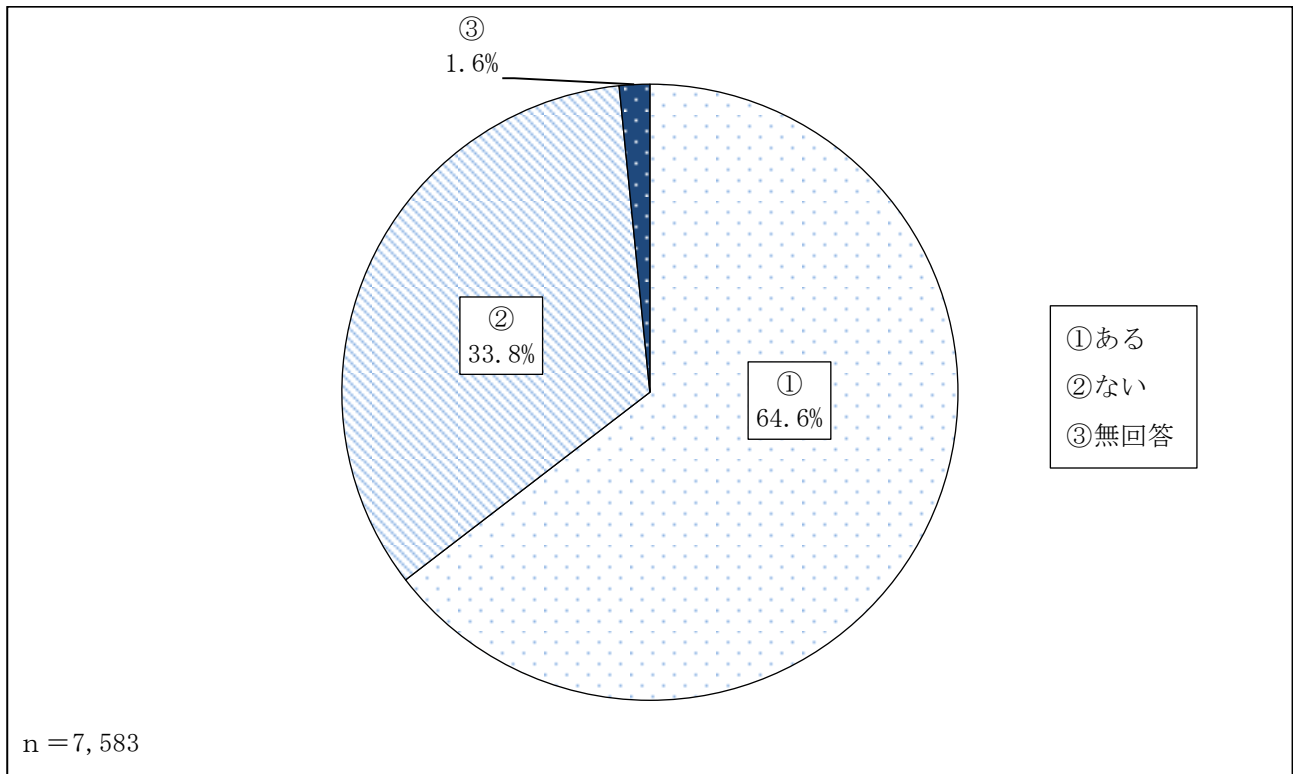
※ 平成 23 年度調査では「生活できるだけの収入を得られれば、どのような仕事でも構わない」を調査項目として設定していない。

◎今回調査の否定的回答（「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計）の割合順

	H28	H23	増減
希望どおりの仕事ができなければ、その職場を辞めてもよい	39.6%	48.1%	△ 8.5 ポイント
好きなことや関心のあることをするのと、働くことは別である	22.0%	21.9%	+ 0.1 ポイント
高校や大学を卒業したら、働くことは社会人としての義務である	7.6%	6.1%	+ 1.5 ポイント

3 学習について

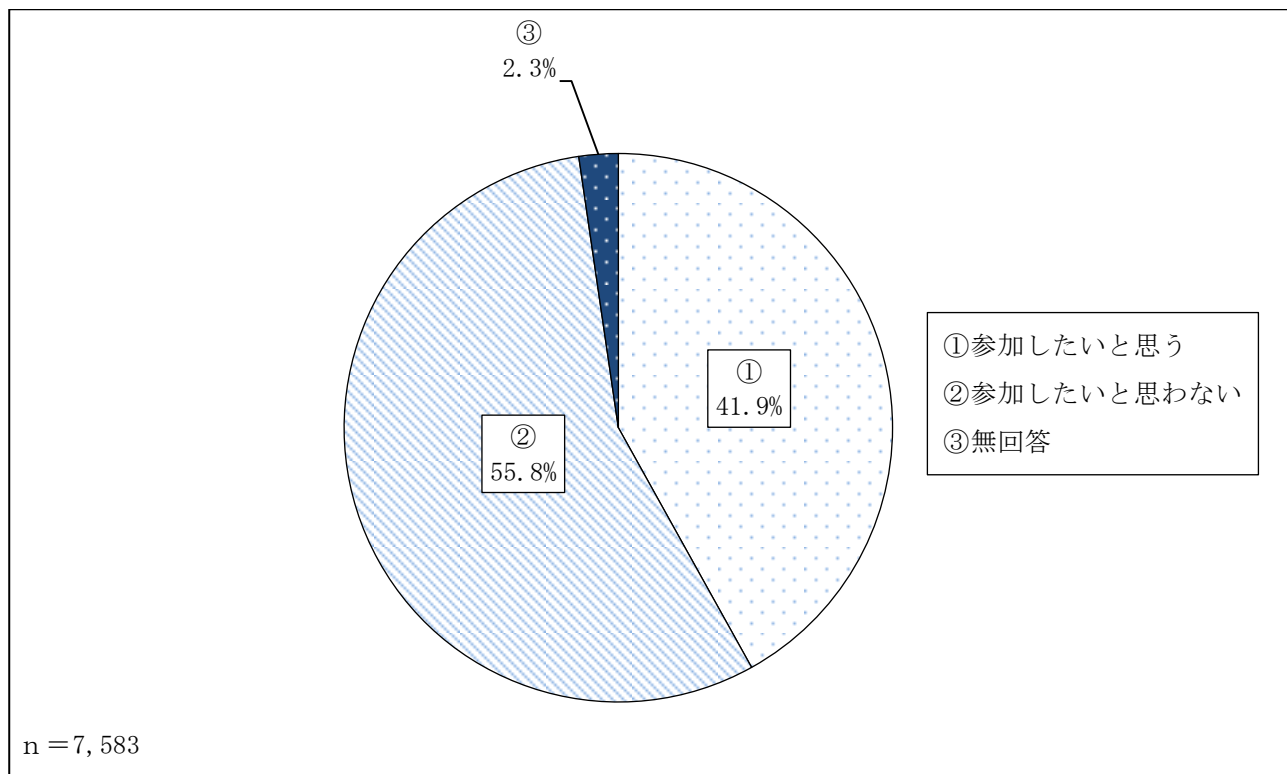
問 11 中学校までの学習で苦手科目があり、高校での勉強についていけないと感じることがありますか。



○ 中学校までの学習で苦手科目があり、高校での勉強についていけないと感じることがあるかについて聞いたところ、「ある」が 64.6%であるのに対し、「ない」が 33.8%となっている。

※ 平成 23 年度調査では同様の設問を設定していない。

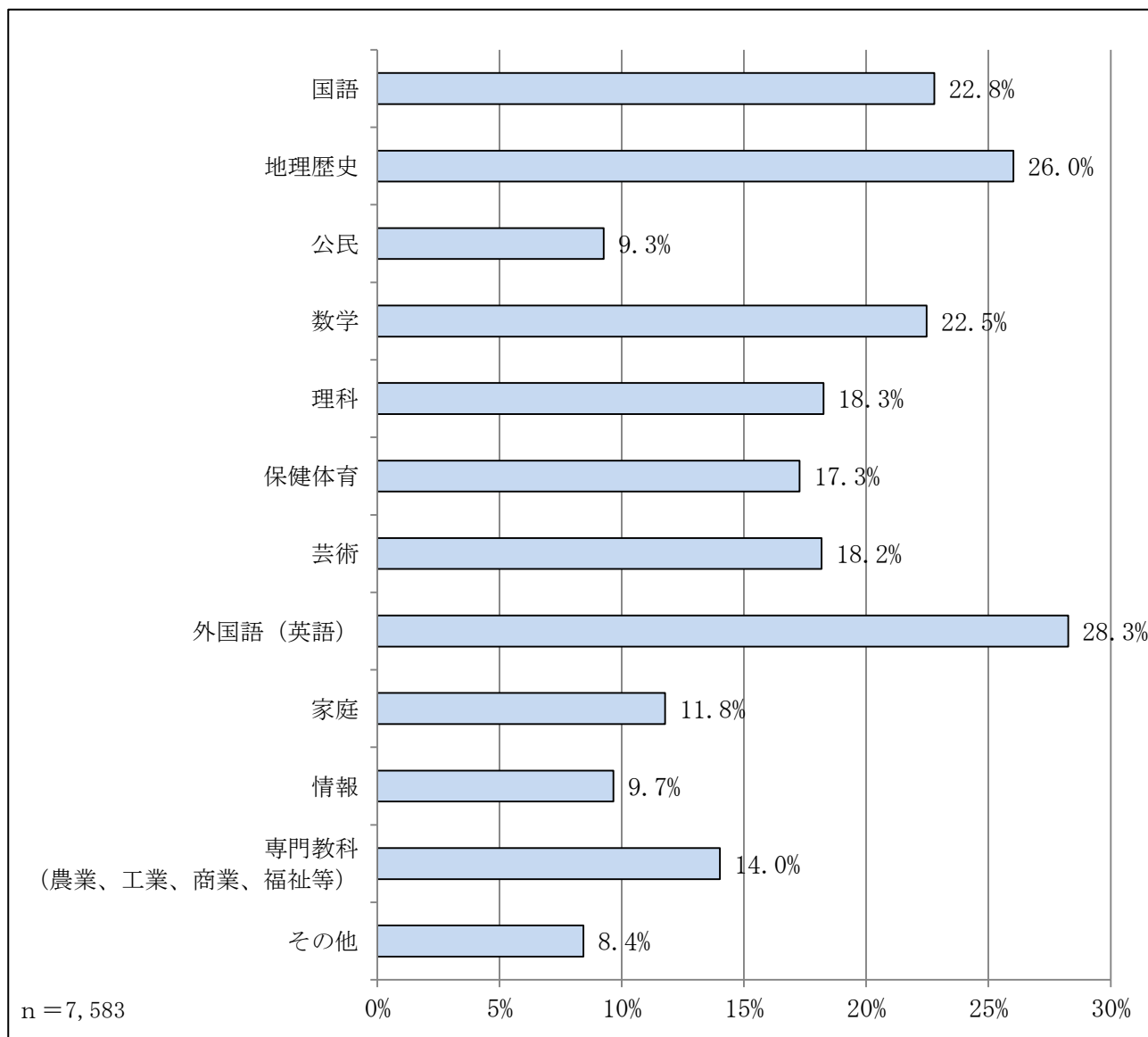
問 12 中学校までの学習の苦手科目について、高校で補習・補講の機会があれば参加したいと思いますか。



○ 中学校までの学習の苦手科目について、高校で補習・補講の機会があれば参加したいと思うかについて聞いたところ、「参加したいと思う」が41.9%であるのに対し、「参加したいと思わない」が55.8%となっている。

※ 平成23年度調査では同様の設問を設定していない。

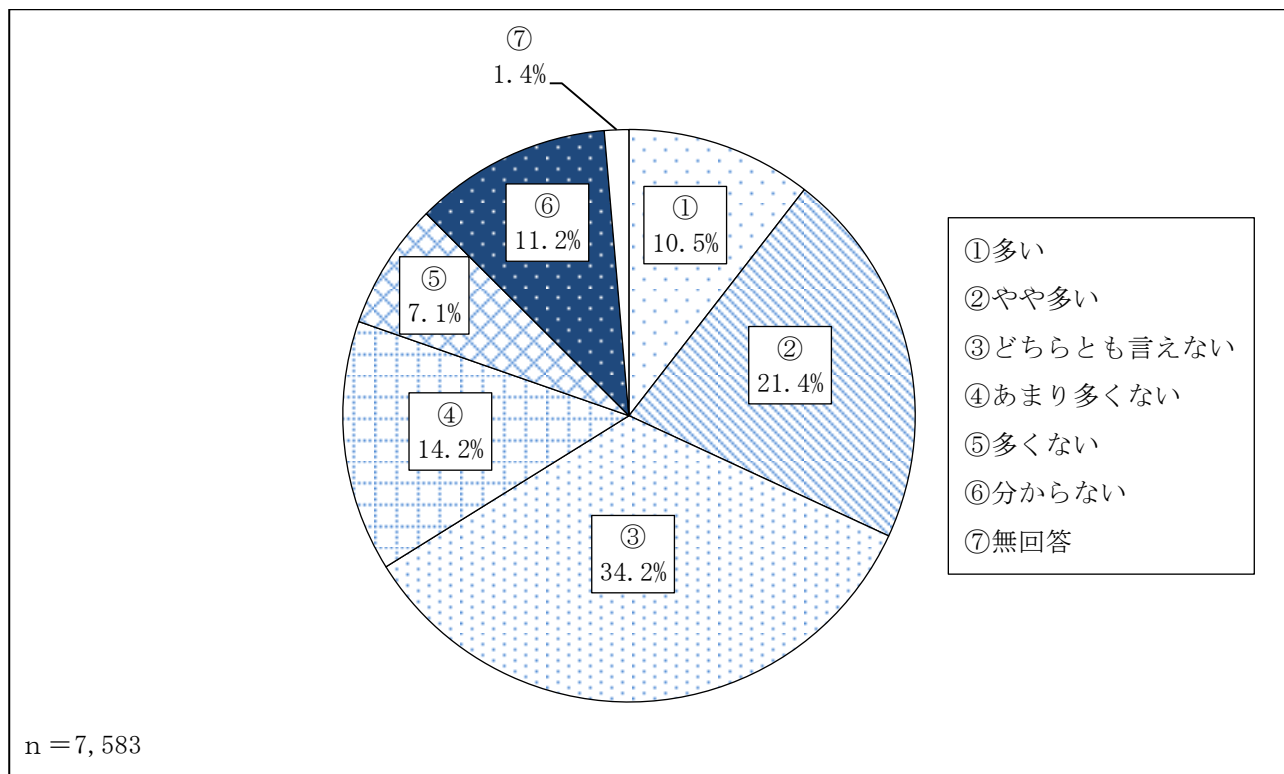
問 13 あなたが興味・関心を持っている教科は何ですか。(複数選択可)



○ 興味・関心を持っている教科について聞いたところ、「外国語 (英語)」が 28.3%と最も割合が高く、次いで「地理歴史」が 26.0%、「国語」が 22.8%、「数学」が 22.5%、「理科」が 18.3%となっている。

※ 平成 23 年度調査では同様の設問を設定していない。

問 14 高校の授業における、調べる、話し合う、発表するなどの活動の機会について、どのように感じていますか。(一つ選択)

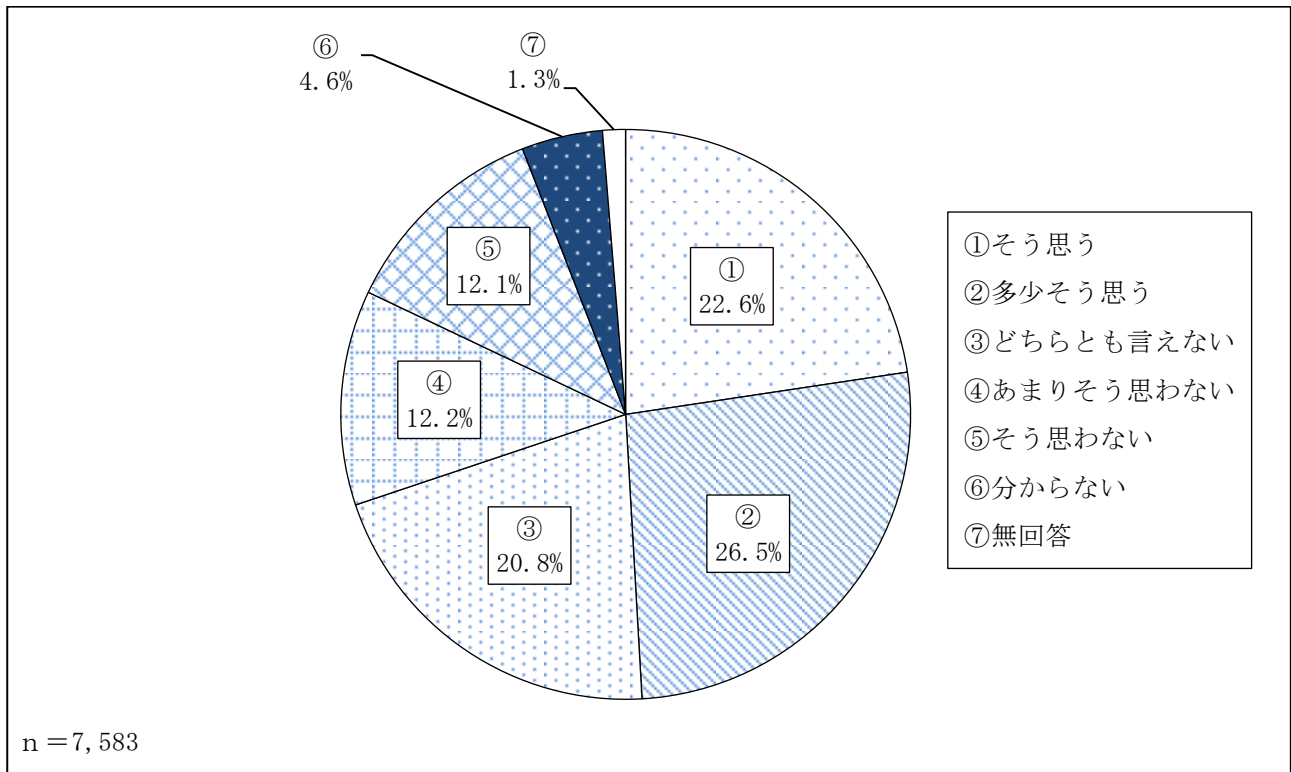


○ 高校の授業における、調べる、話し合う、発表するなどの活動の機会について、どのように感じているかを聞いたところ、多いと感じている生徒（「多い」と「やや多い」の合計値）が31.9%であるのに対し、多くないと感じている生徒（「多くない」と「あまり多くない」の合計値）が21.3%となっている。
ただし、「どちらとも言えない」が34.2%であり、多いと感じている生徒を上回っている。

※ 平成23年度調査では同様の設問を設定していない。

4 国際感覚について

問 15 あなたは、外国の人々と進んでコミュニケーションをとりたいと思いますか。
(一つ選択)

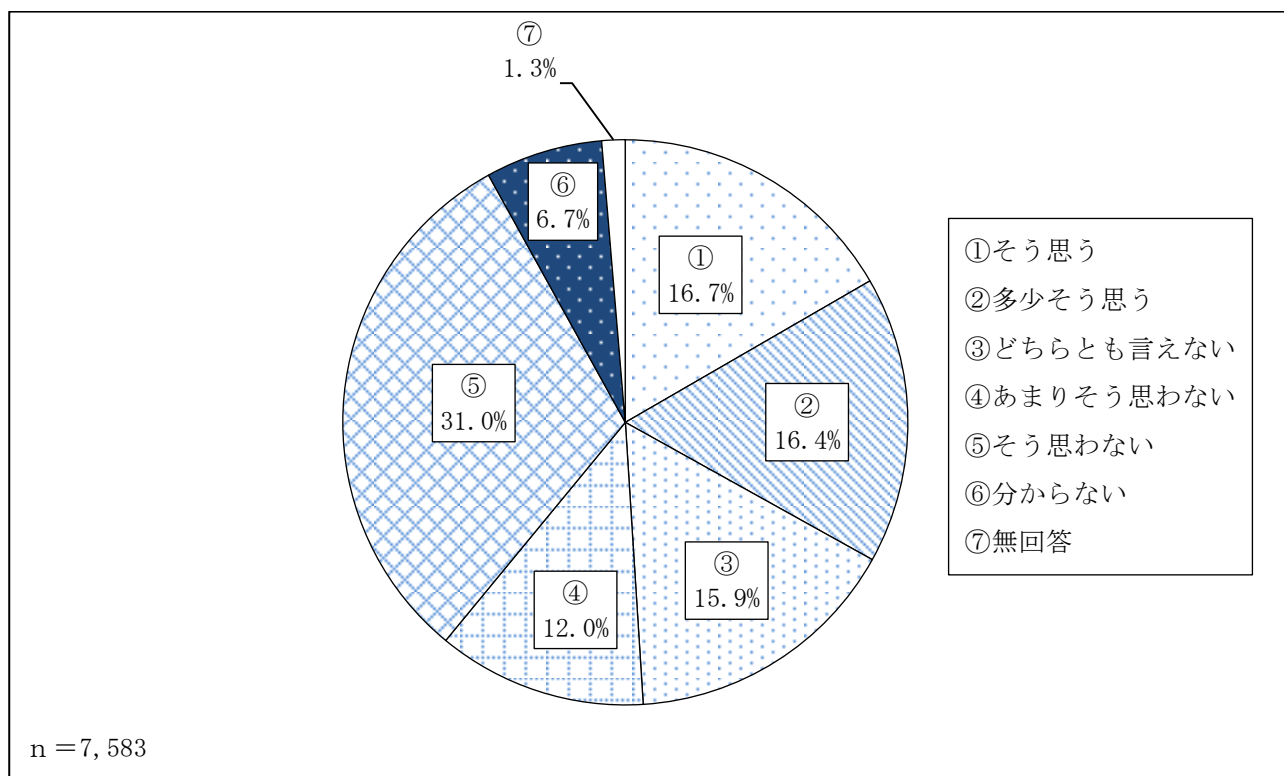


○ 外国の人々と進んでコミュニケーションをとりたいと思うかについて聞いたところ、「思う」と「多少思う」を合わせた肯定的回答が 49.1%であるのに対し、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的回答が 24.3%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

	H28	H23	増減
肯定的回答 (「思う」と「多少思う」の合計)	49.1%	51.0%	△ 1.9 ポイント
否定的回答 (「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計)	24.3%	23.3%	+ 1.0 ポイント

問 16 あなたは今後、留学したいと思いますか。(一つ選択)

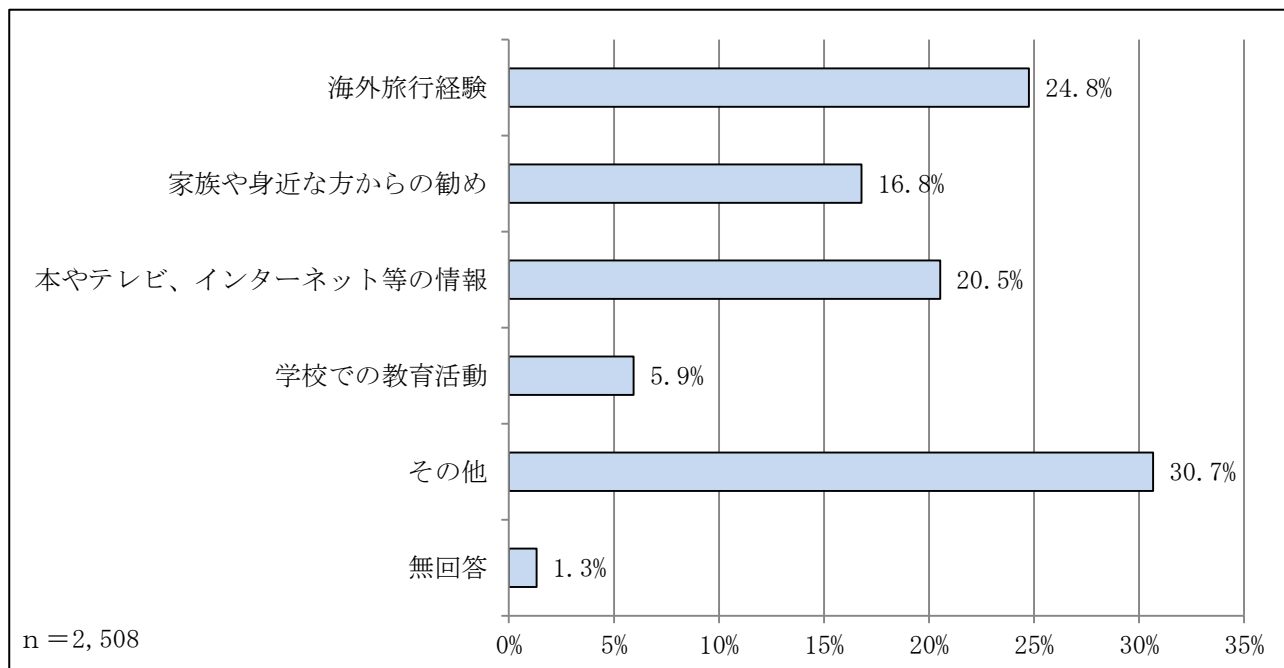


○ 今後、留学したいと思うかについて聞いたところ、「思う」と「多少思う」を合わせた肯定的回答が 33.1%であるのに対し、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的回答が 43.0%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

	H28	H23	増減
肯定的回答 (「思う」と「多少思う」の合計)	33.1%	27.5%	+ 5.6 ポイント
否定的回答 (「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計)	43.0%	47.2%	△ 4.2 ポイント

問 17 問 16 で「そう思う」又は「多少そう思う」と回答された方にお聞きします。
留学したいと思うようになったきっかけは何ですか。（一つ選択）

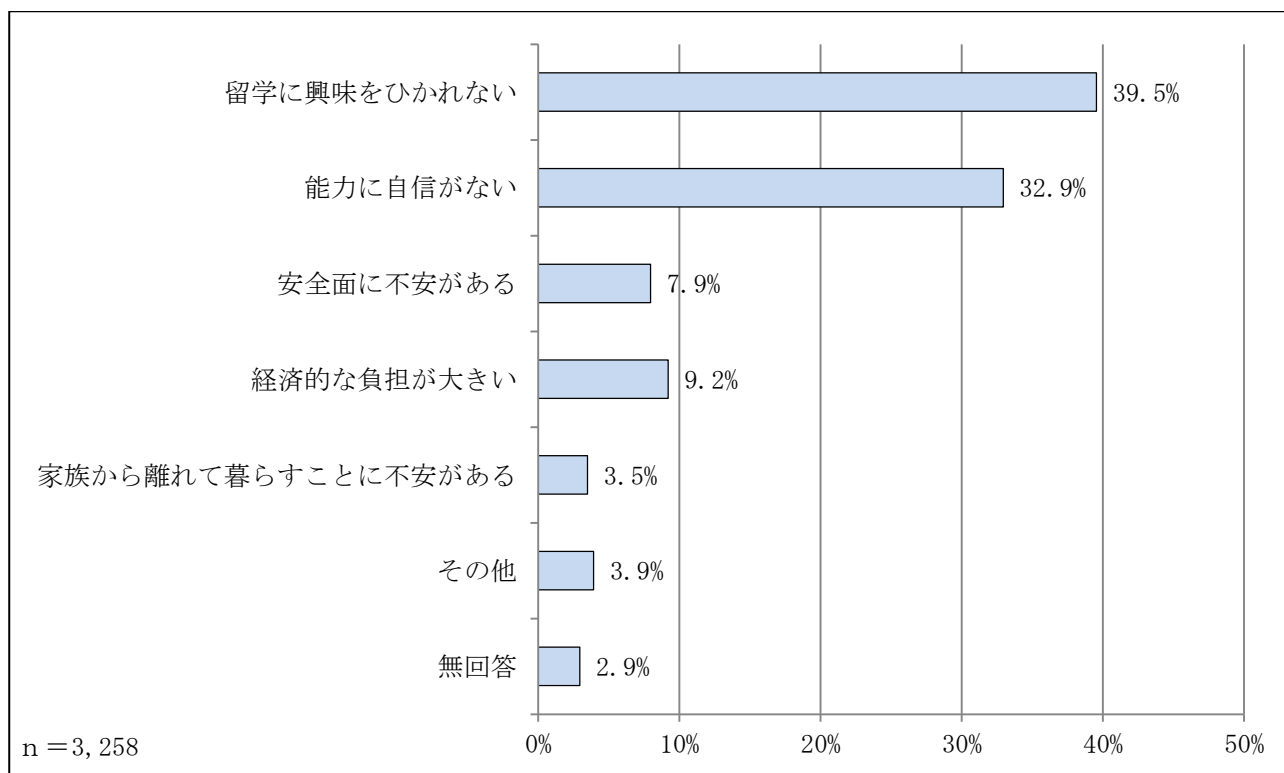


○ 問 16 で「そう思う」又は「多少そう思う」と回答した生徒に対し、留学したいと思うようになったきっかけを聞いたところ、「その他」が 30.7%と最も割合が高く、次いで「海外旅行経験」が 24.8%、「本やテレビ、インターネット等の情報」が 20.5%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

	H28	H23	増減
海外旅行経験	24.8%	19.8%	+ 5.0 ポイント
家族や身近な方からの勧め	16.8%	17.6%	△ 0.8 ポイント
本やテレビ、インターネット等の情報	20.5%	21.2%	△ 0.7 ポイント
学校での教育活動	5.9%	6.5%	△ 0.6 ポイント
その他	30.7%	34.4%	△ 3.7 ポイント

問 18 問 16 で「あまりそう思わない」又は「そう思わない」と回答された方にお聞きします。留学したくないと思う理由は何ですか。（一つ選択）

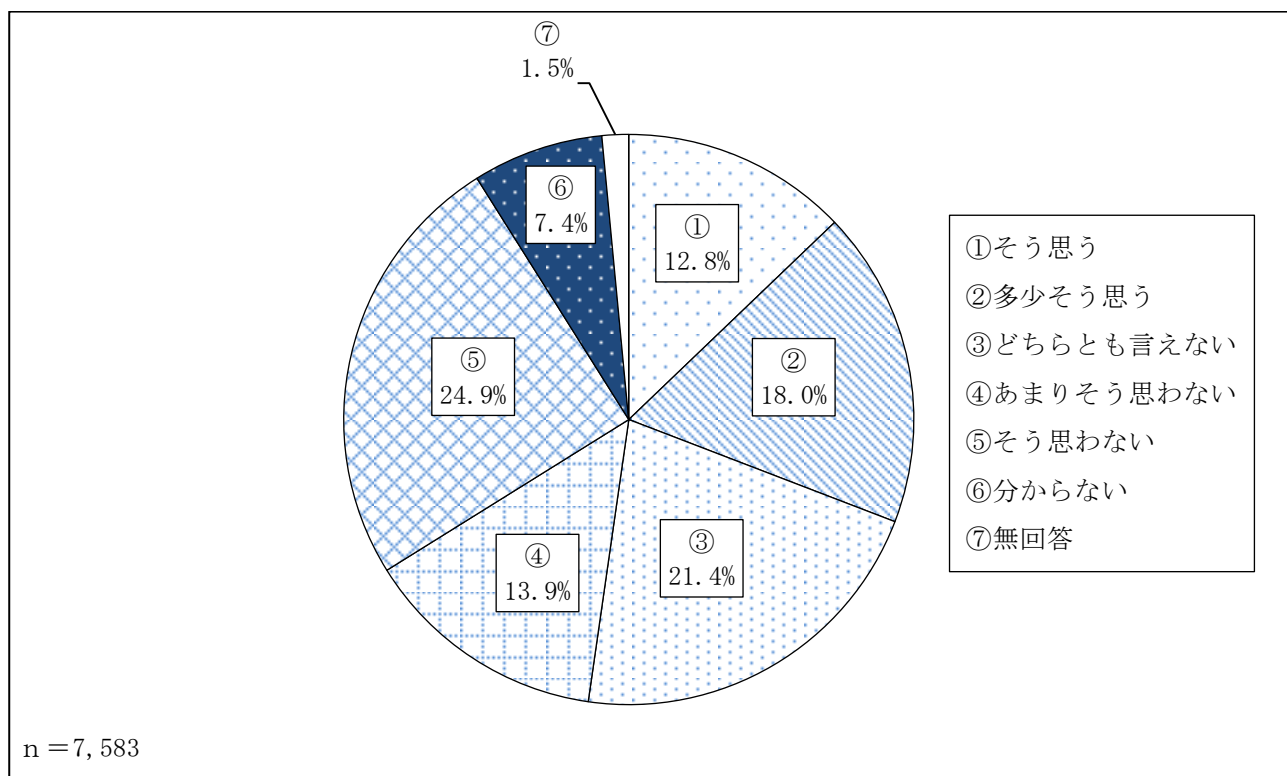


○ 問 16 で「あまりそう思わない」又は「そう思わない」と回答した生徒に対し、留学したくないと思う理由を聞いたところ、「留学に興味をひかれない」が 39.5%と最も割合が高く、次いで「能力に自信がない」が 32.9%、「経済的な負担が大きい」が 9.2%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

	H28	H23	増減
留学に興味をひかれない	39.5%	42.9%	△ 3.4 ポイント
能力に自信がない	32.9%	35.4%	△ 2.5 ポイント
安全面に不安がある	7.9%	3.8%	+ 4.1 ポイント
経済的な負担が大きい	9.2%	8.3%	+ 0.9 ポイント
家族から離れて暮らすことに不安がある	3.5%	2.3%	+ 1.2 ポイント
その他	3.9%	4.2%	△ 0.3 ポイント

問 19 あなたは将来、海外で仕事等をしてみたいと思いますか。(一つ選択)



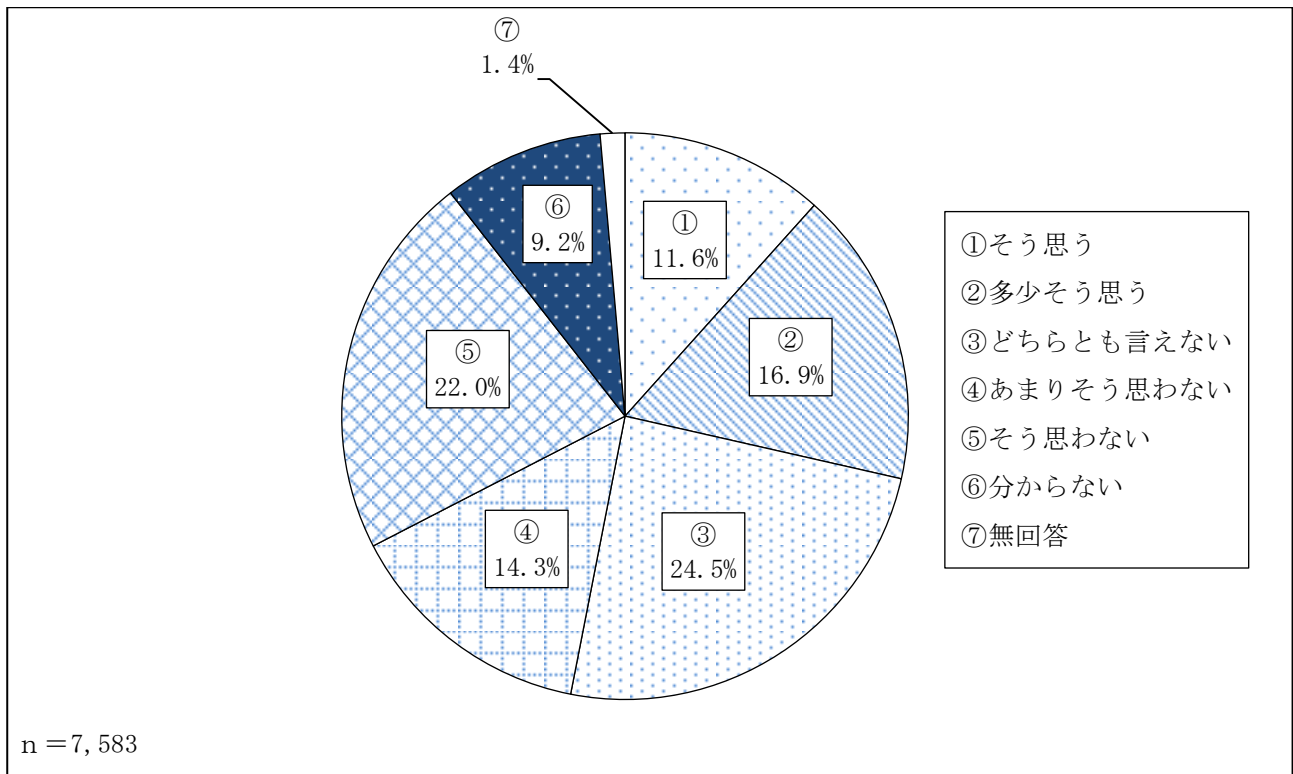
○ 将来、海外で仕事等をしてみたいと思うかについて聞いたところ、「思う」と「多少思う」を合わせた肯定的回答が 30.8%であるのに対し、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的回答が 38.8%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

	H28	H23	増減
肯定的回答 （「思う」と「多少思う」の合計）	30.8%	30.4%	+ 0.4 ポイント
否定的回答 （「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計）	38.8%	38.3%	+ 0.5 ポイント
どちらとも言えない	21.4%	25.0%	△ 3.6 ポイント

※ 平成 23 年度調査の設問は以下のとおり
あなたは将来、仕事等で海外で活躍してみたいと思いますか。

問 20 あなたは将来、国内でグローバル関係の仕事等（国際的な仕事等）をしてみたいと思いますか。（一つ選択）

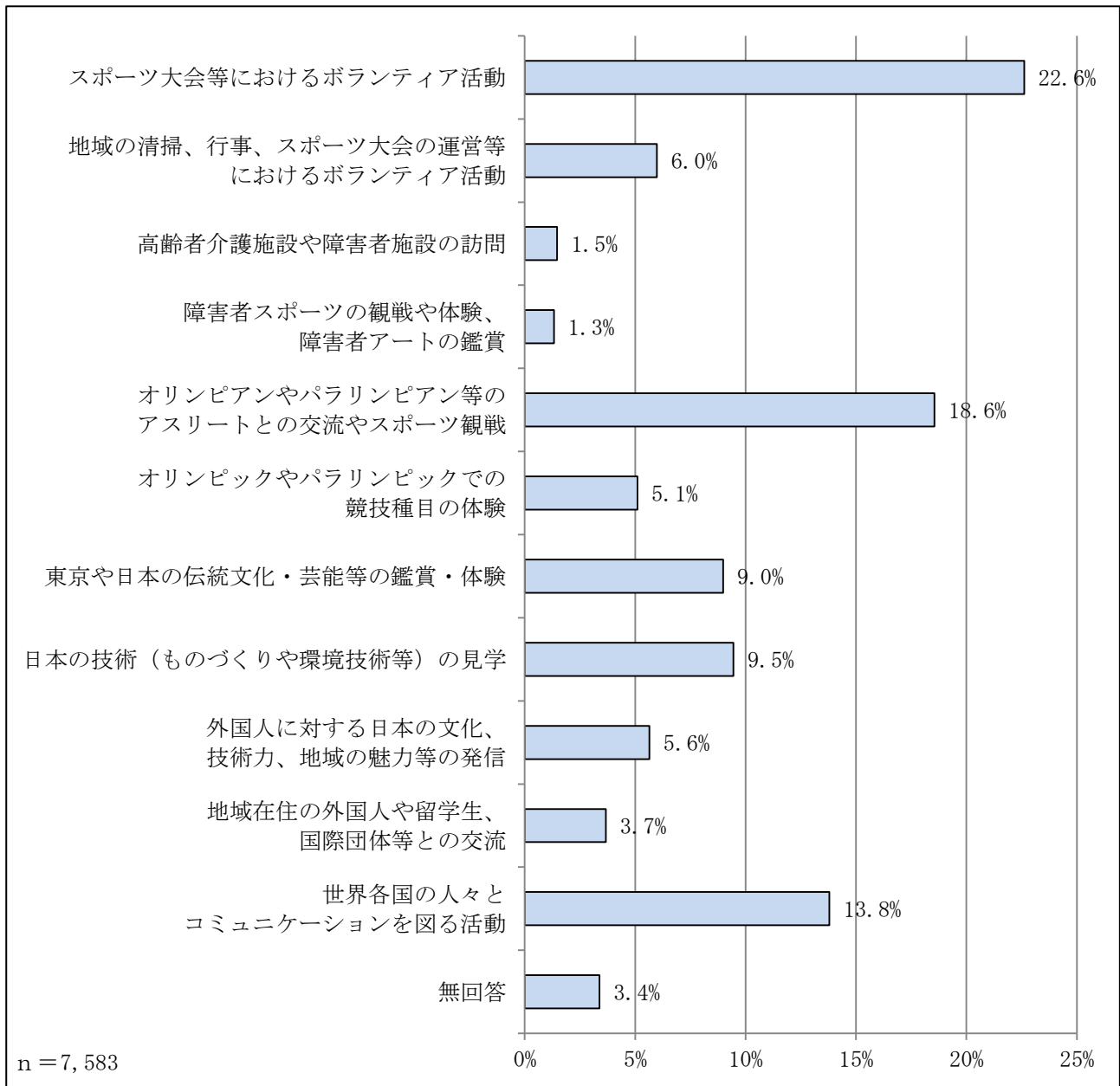


○ 将来、国内でグローバル関係の仕事等（国際的な仕事等）をしてみたいと思うかについて聞いたところ、「思う」と「多少思う」を合わせた肯定的回答が 28.5% であるのに対し、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的回答が 36.3% となっている。

※ 平成 23 年度調査では同様の設問を設定していない。

5 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会等について

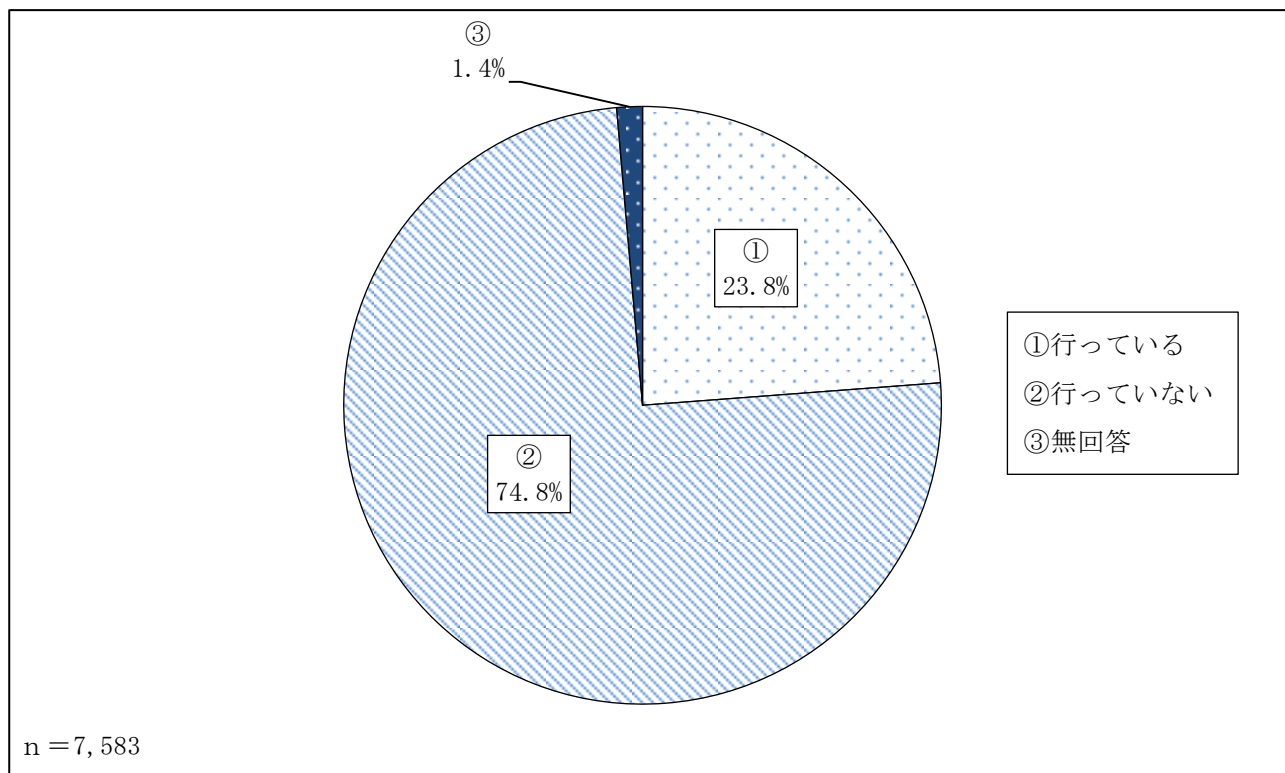
問 21 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて経験したいことは何ですか。(一つ選択)



○ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて経験したいことについて聞いたところ、「スポーツ大会等におけるボランティア活動」が 22.6%と最も割合が高く、次いで「オリンピックやパラリンピアン等のアスリートとの交流やスポーツ観戦」が 18.6%、「世界各国の人々とコミュニケーションを図る活動」が 13.8%となっている。

※ 平成 23 年度調査では同様の設問を設定していない。

問 22 あなたは学校の授業（「奉仕」や「総合的な学習の時間」など）以外に、ボランティアなどの社会貢献活動を行っていますか。

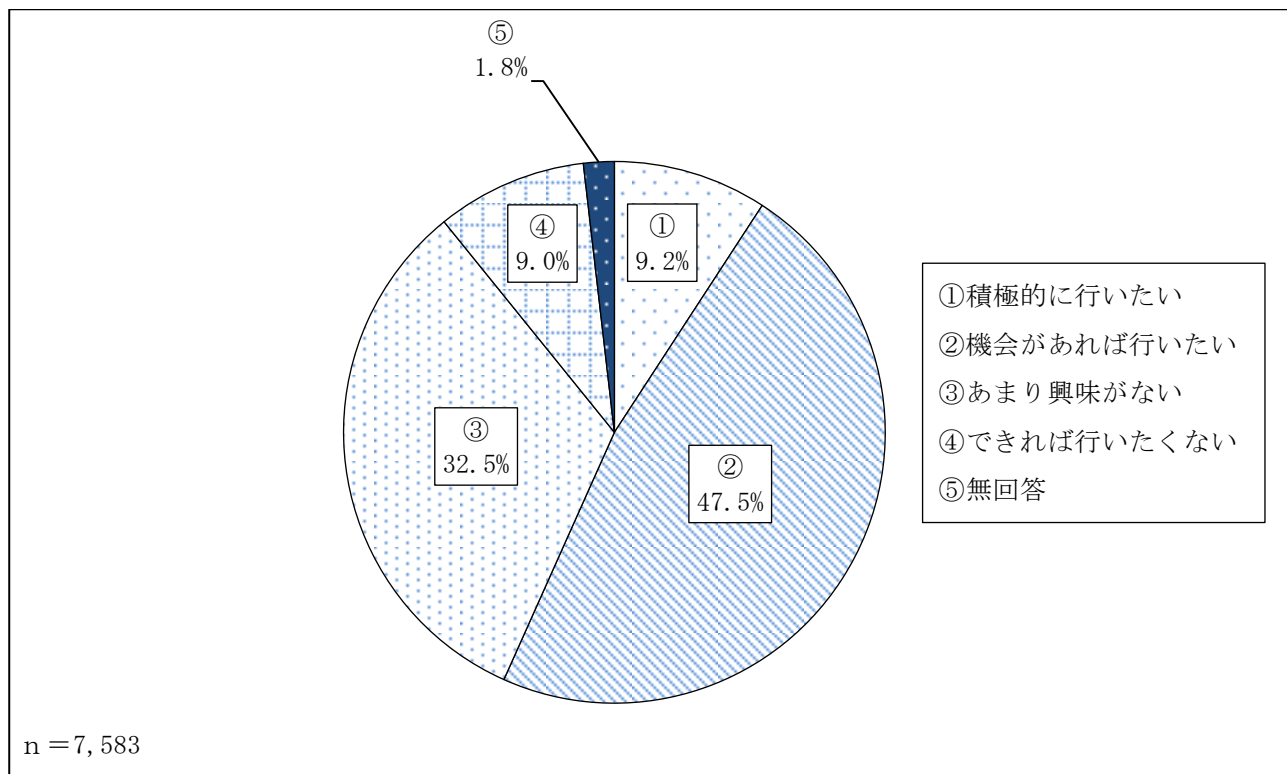


○ 学校の授業以外にボランティアなどの社会貢献活動を行っているかについて聞いたところ、「行っている」が23.8%であるのに対し、「行っていない」が74.8%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

	H28	H23	増減
行っている	23.8%	25.7%	△ 1.9 ポイント
行っていない	74.8%	71.6%	+ 3.2 ポイント

問 23 あなたは今後、ボランティアなどの社会貢献活動を行いたいですか。
(一つ選択)

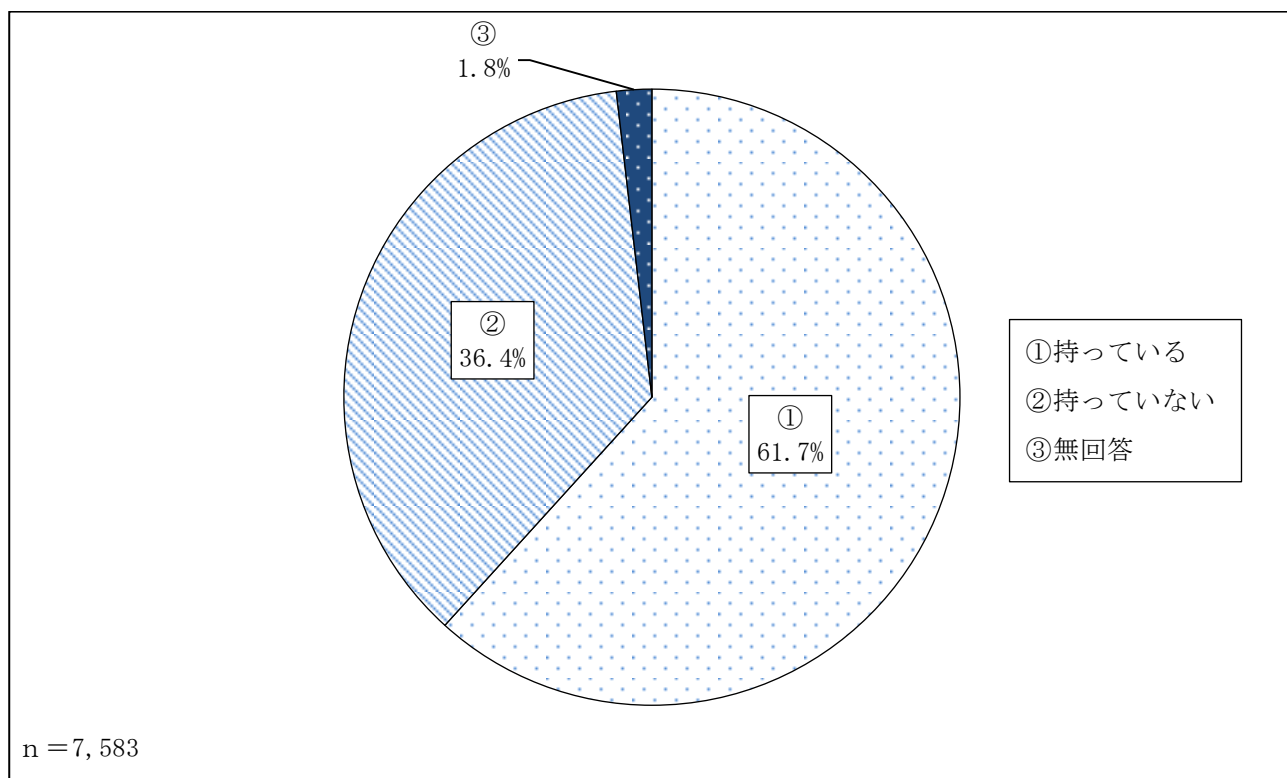


○ 今後、ボランティアなどの社会貢献活動を行いたいかについて聞いたところ、「積極的にやりたい」と「機会があればやりたい」を合わせた肯定的回答が56.7%であるのに対し、「あまり興味がない」と「できれば行いたくない」を合わせた否定的回答が41.5%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

	H28	H23	増減
肯定的評価 (「積極的に参加したい」と「機会があれば行いたい」の合計)	56.7%	59.8%	△ 3.1 ポイント
否定的評価 (「あまり興味がない」と「できれば行いたくない」の合計)	41.5%	37.7%	+ 3.8 ポイント

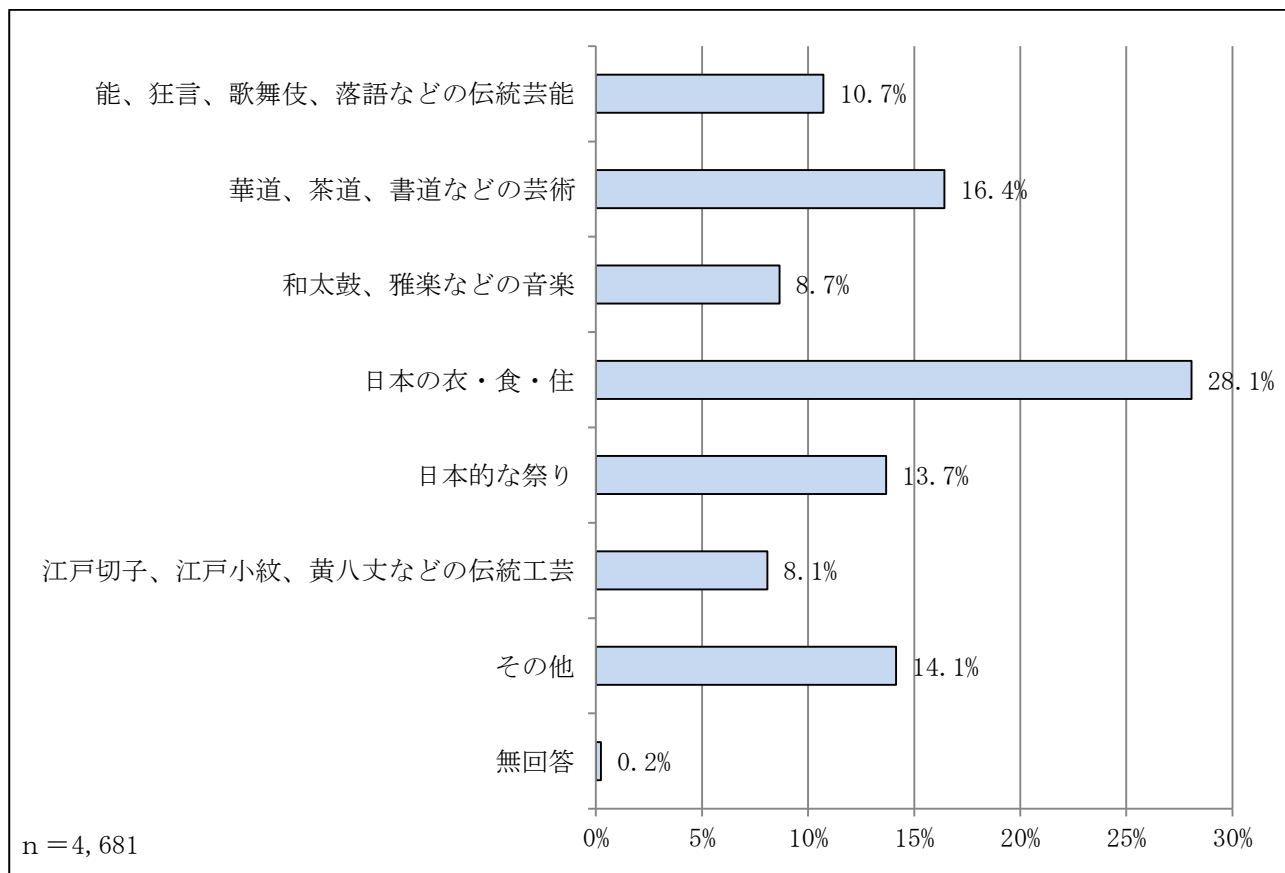
問 24 あなたは日本の伝統・文化に興味・関心を持っていますか。



○ 日本の伝統・文化に興味・関心を持っているかについて聞いたところ、「持っている」が61.7%であるのに対し、「持っていない」が36.4%となっている。

※ 平成23年度調査では同様の設問を設定していない。

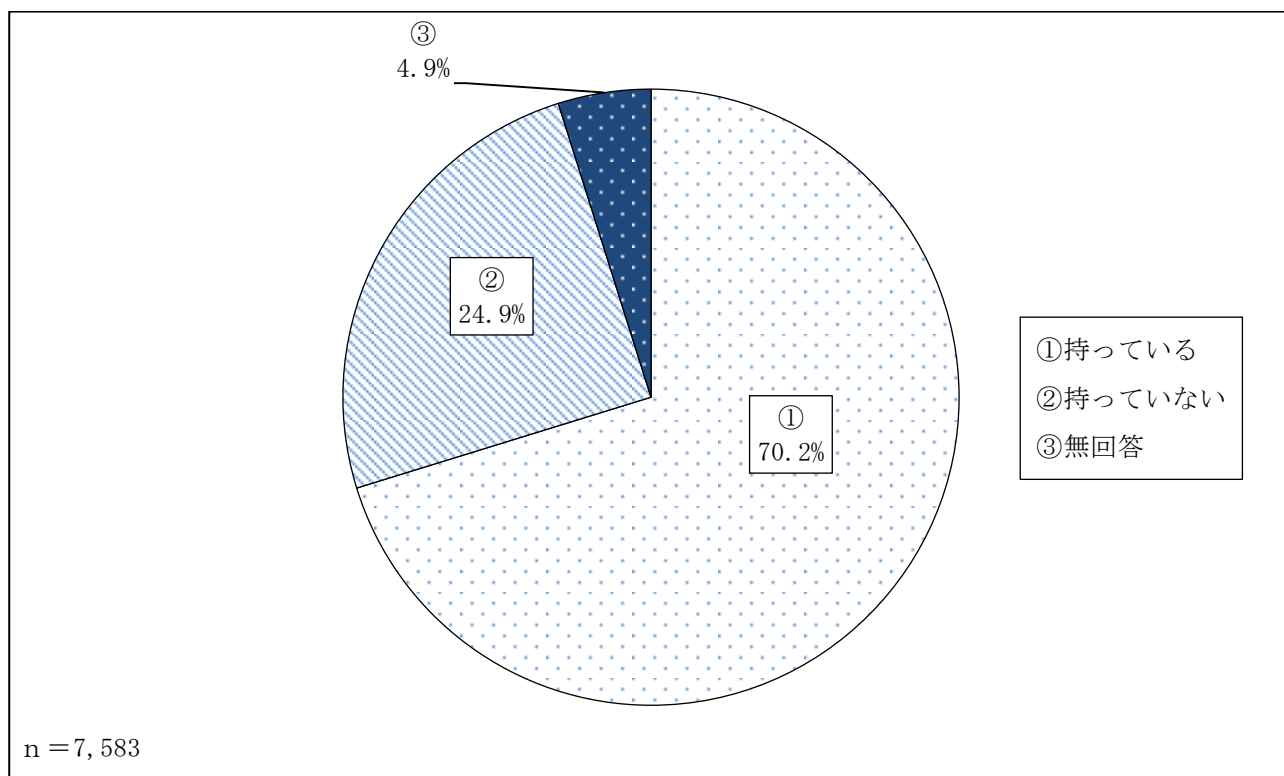
問 25 問 24 で「持っている」と回答された方にお聞きします。
 具体的にどのような伝統・文化に興味・関心を持っていますか。(一つ選択)



○ 問 24 で「持っている」と回答した生徒に対し、具体的にどのような伝統・文化に興味・関心を持っているかを聞いたところ、「日本の衣・食・住」が 28.1%と最も割合が高く、次いで「華道、茶道、書道などの芸術」が 16.4%、「その他」が 14.1%となっている。

※ 平成 23 年度調査では同様の設問を設定していない。

問 26 あなたは「東京」に愛着を持っていますか。



○ 東京に愛着を持っているかについて聞いたところ、「持っている」が70.2%であるのに対し、「持っていない」が24.9%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

	H28	H23	増減
持っている	70.2%	69.5%	+ 0.7 ポイント
持っていない	24.9%	27.7%	△ 2.8 ポイント